

# 建設業社会貢献活動事例集

令和2年度



まちをつくり暮らしをささえる  
**建設業**

一般社団法人全国建設業協会  
47都道府県建設業協会

## はじめに

今年、年明けから世界的に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症により、わが国の景気は急激に落ち込み、建設業においても民間建設需要の低迷など厳しい影響を受けました。感染の拡大が収束する兆しは未だ見えませんが、落ち込んだ景気を早急に回復させるためには、感染拡大の防止や医療体制の充実に加え、日本経済全体の活性化や強靱な国土づくりに資する公共投資を機動的に推進し、内需の創出とそれによる雇用拡大を図ることが不可欠です。

また、令和2年7月豪雨、大型台風等の大規模災害が毎年のように発生しており、多くの国民の生命・財産に被害が生じました。我が国の脆弱な国土における防災・危機管理体制の強化と社会資本整備の重要性は更に高まっています。

地域建設業は、地域の社会資本の整備や維持管理を担うとともに、地域の雇用を支え地域の活力を担い、災害時には昼夜を問わず被災箇所などの応急復旧対応を行うなど、地域・国民の安全・安心を守る「地域の守り手」という社会的使命を担っております。近年の頻発・激甚化している災害により、その使命はますます重いものとなっています。

本会では、このような地域建設業の姿について、国民・社会から正しい理解が得られるよう、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、国民・社会に広くアピールするとともに、開催期間中に中央行事を実施する等、戦略的広報活動の推進にも力を入れた事業活動を継続しております。

本事例集は、本会が令和2年に実施した「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」において顕彰した、各建設業協会・支部並びに会員企業が行った優れた社会貢献活動を、事例集として取りまとめたものであります。

本事例集が、地域建設業界の、社会的責任（CSR）に取り組んでいる姿や、災害発生時に日夜奮励している姿を通じて、その真摯な社会貢献活動の一端をご理解いただくことに資すれば幸甚であります。

令和2年12月

一般社団法人 全国建設業協会

## 目 次

1. 建設業の社会貢献活動とその推進月間.....	1
(1) 建設業の社会貢献活動.....	1
(2) 建設業社会貢献活動推進月間.....	1
(3) 中央行事の開催と社会貢献活動優秀事例の顕彰.....	1
(4) 本事例集.....	4
2. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —.....	5
2. 1 代表的な活動事例.....	5
(1) 令和元年台風 15 号・19 号・21 号における災害復旧支援活動（(一社)千葉県建設業協会）.....	5
(2) 令和元年台風 19 号における千曲川への緊急出動（(株)川嶋建設）.....	8
(3) 「危険体感実技センター」による安全教育研修活動（菅野建設工業(株)）.....	10
2. 2 協会・支部等の活動事例（第 3 条の表彰）.....	13
(1) 災害復旧支援活動.....	14
(2) 地域活性化への取組.....	16
(3) 環境美化・保全活動.....	17
(4) 建設業のイメージアップ・広報活動.....	23
(5) その他.....	25
2. 3 会員企業の活動事例（第 4 条の表彰）.....	26
(1) 災害復旧支援活動.....	27
(2) 環境美化・保全活動.....	30
(3) 社会福祉活動.....	34
(4) 建設業ふれあい活動.....	36
(5) 建設業のイメージアップ・広報活動.....	37
3. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動.....	39

## 1. 建設業の社会貢献活動とその推進月間

### (1) 建設業の社会貢献活動

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動ですが、近年、このCSRが企業評価の重要な要素となっています。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。本会傘下の各建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、住民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。

### (2) 建設業社会貢献活動推進月間

しかしながら、このような地域建設業の取り組みは、マスコミ等において正しく報道される機会が少なく、建設業界も積極的なPR活動を行ってこなかったため、国民・社会にあまり知られていない状況にあります。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、月間期間中の活動の一環として、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界の実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールするため、毎年中央行事を開催しております。

### (3) 中央行事の開催と社会貢献活動優秀事例の顕彰

本年度の中央行事は7月14日、東京・経団連会館において開催いたしました。

中央行事では各地域で実践された様々な社会貢献活動について、各都道府県建設業協会を通じて広く収集し、優れた活動事例については、全建表彰規程に基づき厳正な審査・選考を経て、功労者表彰として顕彰を行っております。

本年度は、都道府県建設業協会・支部等を対象とした第3条関係で23事例、会員企業を対象とした第4条関係で27事例の計50事例が選ばれ、奥村会長より表彰状と記念の額が贈呈されました。

また、受賞者の中から優れた事例として、①一般社団法人千葉県建設業協会、②菅野建設工業株式会社の2事例について事例発表が行われましたが、参加者からは建設業ならではの優れた社会貢献活動に、大きな関心と惜しみない賛辞が送られました。

なお、行事で奥村会長は、近年多発・激甚化している自然災害が全国各地で猛威を振るう中、各都道府県建設業協会の会員が被災地の過酷な状況下で、応急復旧作業に

当たられていると敬意を表すとともに、全建は災害復旧をはじめとする「地域の守り手」として実施してきた社会貢献活動をこれからも積極的に発信していく、と挨拶しました。

また、来賓として出席された国土交通省の青木由行不動産・建設経済局長は、「地域の守り手」として活躍している地域建設業が必要不可欠であり、防災減災の観点からも、その存在意義は高まっており、官民が連携して社会貢献活動を発信することで、喫緊の課題である若者の入職・定着にもつながる、と述べられました。

例年、事例発表終了後に、記念講演会、懇親会を開催しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、行いませんでした。

本会が実施した本年度の中央行事の内容は、下記のとおりです。

行事名	令和2年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事
日時	令和2年7月14日(火) 14:00~15:50
場所	経団連会館4階 ダイヤモンドルーム
内容	<p>(1) 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長挨拶 (一社)全国建設業協会会長 奥村 太加典</li> <li>・来賓ご挨拶 国土交通省 不動産・建設経済局長 青木 由行 氏</li> </ul> <p>(2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①規程第3条関係(協会・支部等)功労者表彰(23協会・支部)</li> <li>②規程第4条関係(会員企業)功労者表彰(27社)</li> </ul> <p>(3) 建設業社会貢献活動事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「台風15号・台風19号・台風21号の災害復旧支援活動」について=(一社)千葉県建設業協会</li> <li>②「実体験型 教育訓練施設 危険体感実技センター ~労働災害ゼロを目指して~」について=菅野建設工業株式会社</li> <li>③「令和元年 台風19号における千曲川への緊急出動」について=株式会社川嶋建設</li> </ul>
参加者	約80名(国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者)



令和2年度 功労者表彰式



事例発表の様子

功労者表彰を受けたのは、次の 23 の協会・支部等及び 27 の会員企業です。

○功労者表彰受賞者 — 協会・支部等（規程第 3 条関係）—

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧支援活動	(一社)茨城県建設業協会大子支部	茨城県
	(一社)群馬県建設業協会	群馬県
	(一社)千葉県建設業協会	千葉県
	(一社)新潟県建設業協会新発田支部	新潟県
	(一社)新潟県建設業協会新潟支部	新潟県
	(一社)杵島建設業協会	佐賀県
地域活性化への取組	福島県建設業協会若松支部	福島県
	熊本県建設業協会人吉支部	熊本県
環境美化・保全活動	岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会大船渡支部	岩手県
	山形県建設業協会鶴岡支部 青年部	山形県
	(一社)栃木県建設業協会日光支部	栃木県
	(一社)栃木県建設業協会烏山支部	栃木県
	(一社)宇都宮建設業協会	栃木県
	(一社)甲府地区建設業協会	山梨県
	(一社)郡上建設業協会	岐阜県
	富山県建設業協会氷見支部 青年部会	富山県
	(一社)滋賀県建設業協会甲賀支部	滋賀県
	京都府建設業協会京丹後支部	京都府
	山口県建設業協会玖珂支部	山口県
建設業のイメージアップ・広報活動	(一社)栃木県建設業協会芳賀支部	栃木県
	(一社)栃木県建設業協会那須支部	栃木県
	(一社)長野県建設業協会 青年部会・女性部会	長野県
その他	(一社)揖斐建設業協会	岐阜県

○功労者表彰受賞者 — 会員企業（規程第 4 条関係）—

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
災害復旧支援活動	株式会社山元	岩手県
	栗原建設株式会社	岩手県
	株式会社 NEO DAISEI	兵庫県
	金下建設株式会社	兵庫県
	株式会社川嶋建設	兵庫県
	栄光テクノ株式会社	岡山県
環境美化・保全活動	株式会社松浦組	宮城県
	株式会社太田組	宮城県

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
環境美化・保全活動	岩澤建設株式会社	栃木県
	株式会社谷黒組	栃木県
	株式会社中山建設	栃木県
	那須土木株式会社	栃木県
	鈴木建設株式会社	栃木県
	齋藤建設株式会社	山梨県
	日光産業株式会社	福井県
	松下建設株式会社	鹿児島県
社会福祉活動	ダイリ建設株式会社	福島県
	藤田建設工業株式会社	福島県
	中村土建株式会社	栃木県
	株式会社宮木建設	富山県
建設業ふれあい活動	グリーン企画建設株式会社	宮城県
	林建設株式会社	鹿児島県
建設業のイメージアップ・広報活動	草野作工株式会社	北海道
	菅野建設工業株式会社	福島県
	矢作建設工業株式会社	愛知県
	株式会社加藤建設	愛知県
	株式会社大塚工務店	滋賀県

#### （４）本事例集

本事例集は、本年度の中央行事において受賞された 50 事例の中から、事例発表を行った（一社）千葉県建設業協会 の「台風 15 号・台風 19 号・台風 21 号の災害復旧支援活動」、菅野建設工業(株)の「実体験型 教育訓練施設 危険体感実技センター ～労働災害ゼロを目指して～」、また、発表いただく予定でしたが、令和 2 年 7 月豪雨災害対応により急遽欠席された、(株)川嶋建設の「令和元年 台風 19 号における千曲川への緊急出動」の 3 事例の他、活動事例を条項別に整理し①災害復旧支援活動、②防災支援活動 ③地域活性化への取組 ④環境美化・保全活動 ⑤社会福祉活動 ⑥建設業ふれあい活動 ⑦建設業のイメージアップ・広報活動等に分類し、紹介するものです。

## 2. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —

### 2. 1 代表的な活動事例

ここでは、令和2年度に顕彰した活動事例のうち、代表的なものとして「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」で事例発表された次の3事例を紹介します。

No.	都道府県	協会・支部・企業名等	活動内容
A1-03	千葉県	(一社)千葉県建設業協会	令和元年台風15号・19号・21号における災害復旧支援活動
B1-05	兵庫県	(株)川嶋建設	令和元年台風19号における千曲川への緊急出動
B5-02	福島県	菅野建設工業(株)	「危険体感実技センター」による安全教育研修活動

#### (1) 令和元年台風15号・19号・21号における災害復旧支援活動 ((一社)千葉県建設業協会)

##### 事例 A1-03 : 千葉県

#### 令和元年台風15号・19号・21号における災害復旧支援活動 ((一社)千葉県建設業協会)

令和元年秋、千葉県は約1ヶ月半の間に3つの台風(15号・19号・21号)に襲われ、県内各地で大きな被害が発生した。

千葉県建設業協会の会員は、県との災害協定に基づき、パトロール、道路啓開、倒木処理、排水処理、家屋の屋根養生など、災害復旧に向けたさまざまな活動に奔走した。

#### ■台風15号(令和元年房総半島台風)における活動

令和元年9月9日5時、千葉県に上陸した台風15号は、関東に上陸した台風としては統計開始以来最大の勢力に発達し、県内全域に暴風雨被害をもたらした。

道路の通行止めは最大44路線・66ヶ所、住宅被害は54市町村で67,378棟に上り、過去に類を見ない被害規模となった。また、電柱が80本以上倒壊、約2,000本が損傷したことで、最大約64万戸が停電した。同時に通信網も遮断され、行政や関係機関の情報が伝わらず、復旧作業の大きな障害となった。



路肩崩壊(千葉市)

千葉県建設業協会の会員は、8日夜の待機に始まり、翌9日午前中からは、パトロール、通行止め看板の設置、冠水箇所のポンプ排水と土のう積み、路肩・法面等のブルーシート張りと崩落箇所の応急復旧、倒木の撤去などの復旧作業を精力的に進めた。これによって道路の啓開が進み、多くの箇所で行き止まりが解除されたほか、東京電力の車両が進入できるようになったため、各地の停電も徐々に解消していった。

また、県南部から東部にかけて、多くの家屋で瓦が飛ばされ、屋根板が剥がれ、中には窓ガラスや外壁まで壊れた家屋もあったため、県の災害対策本部からの要請で、同協会からブルーシート張りの技術指導員と作業員延べ約1,200人を派遣して、15日から約2週間、休みなく養生作業を続けた。

なお、関東地方整備局から派遣された「リエゾン」（情報連絡員）によって県内各地の被害状況が伝わると、東日本の17都県の建設業協会から、支援物資（ブルーシート約2万枚、土のう袋10万枚以上、トラロープ約8km、ペットボトル水1,200本、非常食約3,000食）が届けられるとともに、シート張り職人約1,000人が応援に駆けつけた。



倒木の撤去（山武市）



ブルーシートによる屋根養生（南房総市）

### ■台風19号（令和元年東日本台風）における活動

台風15号上陸から約1ヶ月後の10月12日、台風19号が本州に上陸した。台風19号は前回の風台風とは異なり、全国各地で記録的な大雨を降らせ、関東地方や東北地方等に、洪水や土砂流出による甚大な被害をもたらした。千葉県では、前月の台風15号被害の応急復旧活動の最中の大雨だったため、人的被害や家屋被害に加え、電気、水道、道路、鉄道施設等のライフラインで大きな被害が発生した。

千葉県建設業協会の会員は、11日夜には、台風接近の事前準備として、通行止め施設の設置、道路上の障害物の撤去、冠水に備えた大型土のう積み、トンネル附属物の応急対応等に奔走した。台風通過後の12日午後からは、道路や河川のパトロールをはじめ、通行の支障となる倒竹木の処理や枝払い、堆積土の撤去、冠水箇所のポンプ排水と土のう積み、通行止め看板の設置、路肩・法面等のブルーシート張りと崩落箇所の応急復旧、道路・側溝の清掃、河道掘削などの復旧作業を行った。千葉県からの出動要請は80件以上となり、延べ約150社750人近くの会員が出動した。

また、台風19号が接近するにつれて低気圧が発達し、大気の状態が非常に不安定となった結果、県内各地で竜巻とみられる突風が発生し、市原市で1人が死亡したほか、県下で建物89棟が損壊し、8人が負傷した。この突風被害に対しても、同協会の会員が、土のう積みや通行止め看板の設置、風で飛ばされて川に転落した小屋の撤去等に当たった。



冠水道路の応急復旧（佐倉市）



崩落法面の応急復旧（いすみ市）

## ■台風 21 号（千葉県豪雨災害）における活動

台風 19 号から 2 週間後の 10 月 25 日、台風 21 号による秋雨前線の活発化に伴い、千葉県内では再び記録的な大雨を観測した。

この台風では、数年に一度と言われる「記録的短時間大雨情報」が発表され、12 時間降水量が 10 月降水量の平年値を超えたところも多く、各地で観測史上 1 位の降水量が更新された。特に、千葉市付近と八街市付近では、25 日 13 時 30 分までの 1 時間雨量が 100 mm を超え、千葉市緑区では、2 ヶ所で土砂崩れが発生し、3 人の命が奪われた。また、鹿島川（佐倉市）や一宮川（茂原市）など、各地で河川が氾濫し、広範囲にわたって冠水した。

「なんでまた千葉県に…」という悲鳴が各地から聞こえてくる中、千葉県建設業協会の会員は、これまでの経験を生かし、前日の 24 日から、パトロールや高潮対策としての盛土など、防災・減災対策を講じて、シーズン 3 度目の自然災害と向き合った。

短期間に連続して台風が襲来したため、多くの地域で地盤が緩んだ状態にあり、土砂崩れや倒木等の被害箇所が多く、冠水被害と併せ、県内では交通網の寸断が相次いだ。会員各社は、自社の敷地も冠水被害に遭う中、各地で対応に追われた。また、水が引いた後も、漁港やダム、河川や海岸等に大量の流木やごみの漂着が続いたことから、各支部による除去作業は約 1 ヶ月半に及んだ。

広範囲で大規模な被害が発生したため、会員の出勤は、延べ約 250 社 1,300 人に上り、12 月中旬までの約 2 ヶ月間、手持ちの重機をフル稼働させて、応急復旧活動を続けた。



会員企業敷地の冠水（茂原市）



大規模土砂崩れの応急復旧（千葉市）



海岸漂着ごみの撤去（富津市）

## ■今後に向けて

物理学・地震学の権威で、随筆家としても知られた寺田寅彦氏は、「文明が進めば進むほど、災害は激烈さを増す」という言葉を残しているが、その言葉通り、ここ数年の災害は一昔前よりも数段レベルが上がっている。今回の台風被害においては、想定を上回る大規模な停電が発生したことにより、通信網が遮断され、被災地の情報を入手するのが困難な状況となった。また、災害対応に当たった関係機関の間での情報伝達にも支障をきたし、指示系統の乱れも招いたことから、通信連絡網の確保が今後の大きな課題として残った。

同協会では、今回の台風被害の教訓を生かし、建設業として「次の災害への備え」を怠らず、「地域の守り手」としての使命をしっかりと果たしていきたいとしている。

## (2) 令和元年台風 19 号における千曲川への緊急出動 ((株)川嶋建設)

### 事例 B1-05 : 兵庫県

#### 令和元年台風 19 号における千曲川への緊急出動 ((株)川嶋建設)

令和元年 10 月 12 日、伊豆半島に上陸した台風 19 号(東日本台風)は、関東地方や甲信地方、東北地方などに記録的な大雨をもたらし、千曲川や阿武隈川等の 12 箇所で堤防が決壊するなど、各地で甚大な被害が発生した。

兵庫県豊岡市に所在する(株)川嶋建設は、近畿地方整備局からの要請を受け、長野市穂保地区の千曲川決壊現場に緊急出動し、浸水箇所の排水活動に精力的に取り組んだ。

#### ■災害復旧支援のための緊急出動

大型で強い勢力の台風 19 号が紀伊半島の南に迫った 10 月 11 日、「狩野川台風に匹敵する記録的な大雨となる恐れがある」との気象庁の発表を受け、国土交通省近畿地方整備局より出動に向けて待機するよう指示が出た。同社は、翌 12 日に必要機器の点検を完了し、13 日 6 時、出動要請に応じて豊岡を出発した。出発時点の支援先は関東方面であったが、移動中に長野方面に変更され、17 時 50 分、長野市の集結地に到着した。

この時、近畿地方整備局から排水ポンプ車 25 台、照明車 5 台、災害対策本部車 1 台が派遣されたが、同社はこれらを用いて穂保地区で活動することとなった。

#### ■災害対策本部の設置

10 月 14 日、長野赤十字病院横に設置した災害対策本部車内に対策本部が設営され、以後、打合せや作業指示・確認場所として活用された。指示伝達系統は、北陸地方整備局担当者⇒近畿地方整備局担当者⇒各社の班長⇒操作運転手・作業員等と定めた。



近畿地方整備局からの派遣車両



災害対策本部車



作業指示の伝達

#### ■長野市穂保地区での排水活動

##### ①合同班による活動

穂保地区では、近畿地方から派遣された 7 社が、被災箇所ごとに 2~3 社で合同班を形成して、10 月 13 日夜から排水活動を開始した。各班懸命の排水作業の結果、浸水区域は翌日には 4 割、2 日後には 6 割が解消し、18 日には概ね解消した。しかし、22 日には台風 20 号由来の熱帯低気圧が、また 25 日には台風 21 号が接近して、再度降雨が強まったため、被災した排水機場等に排水ポンプ車を配置して再び排水作業を行い、浸水被害を防止した。

## ②(株)川嶋建設の活動経過

同社は、現地に到着した13日の打合せ後、直ちに浅川上流地区の排水準備に取り掛かり、21時から排水作業を開始した。翌14日には小布施橋上流地区に移動して、20時30分から排水作業を開始し、一旦終了した後、15日23時から排水作業を再開した。この地区では、排水完了後の22日、次の大雨対応として排水ポンプ車を再設置することとなった。

また、長沼排水機場が浸水して機能停止したことで、降雨による二次災害が危惧されたので、18日には場内に排水ポンプ車4台と照明車を待機させた。その後、降雨で予想通り増水したため、22日15時から排水作業を行い、二次災害を防ぐことができた。



排水ホースの準備



排水開始（浅川上流）



排水（小布施橋上流）



ポンプ車・照明車の待機（長沼排水機場）

## ③撤収・解散

10月30日、17日間に及ぶ排水活動は完了し、出動した全車両と作業員・関係者が長野赤十字病院近くの空地に集結して解散式が行われた。解散式では、北陸地方整備局より無事故で任務を果たしたことへの感謝の言葉が贈られた。

### ■活動を終えて

今回の活動での同社の経験から、緊急出動における課題を整理すると次の通りである。

- ・人員確保：今回は11人確保できたが、休日返上などへの理解と協力が不可欠。
- ・夜間作業：車両の移動や段取り替えが夜間に集中するため、その安全対策が必要。
- ・作業見通し：作業の先行きに対する作業員の不安を取り除くため、情報伝達が重要。
- ・宿舎確保：今回は良好な宿舎が確保されていたが、こうした宿舎の確保は必須。
- ・チームプレー：緊急出動で各地から集結した関係者が一致団結することが最も大切。

同社は、今後も想定される緊急出動に備えて、出動体制の維持、車両や機器の点検、定期的な出動訓練などを継続することで、国土保全に貢献していきたいと考えている。

### (3)「危険体感実技センター」による安全教育研修活動（菅野建設工業(株)）

事例 B5-02：福島県

#### 「危険体感実技センター」による安全教育研修活動（菅野建設工業(株)）

菅野建設工業(株)は、企業理念「顧客・社員・地域社会との“絆”を強め、全てにおいて信頼・安心できる企業を目指す」のもと、働く人たちの安全意識の高揚が最も大切と考え、平成30年6月1日、「危険体感実技センター」を開設した。

これは、現場での事故・災害につながる状況を実体験できる施設で、毎年実施する同社、関連会社及び協力業者の社員研修に活用するとともに、同業他社や異業種企業、また顧客等にも無償で開放している。一般向け研修は、約3時間のプログラムが組み立てられ、利用者は、福島県建設業協会の会員をはじめ、大手ゼネコン、生産・物流関係の企業、地元の工業高校、労働基準監督署、労働基準協会、消防署など、多岐にわたっている。

#### ■危険体感実技センターの内容

施設は大きく10のセクションに分かれている。参加者は、これらを実体験しながら意見交換し、指導員から助言を聞くことで、そこに潜む危険性を理解するとともに、自身の危険感受性、危険敢行性を評価することができる。

##### ①滑り・転倒体感

滑りやすい素材や、足元の障害物など、6種類の異なる床面を歩行することで、作業通路という概念にとらわれず、普段通行している場所に隠れている滑り・転倒の危険を感じ取ってもらう。



滑り・転倒体感

##### ②脚立作業体感

脚立作業時のぐらつきを体感するとともに、脚立はなぜ75度の傾きになっているか、どのような時に開き止めが外れたり、ぐらつくかなどを問いかけ、脚立作業に潜む危険性や正しい使用方法を理解してもらう。

##### ③玉掛け等体感ゾーン

竹材を指に見立てた吊り荷とワイヤーロープによる挟まれ事故、重量物を1本吊りした場合のワイヤーロープの変化や切断・落下の衝撃、吊り上げた単管パイプが落下した時の衝撃などを体感することで、玉掛けの危険性や正しい作業手順、ロープや治具の使用方法、合図や始業前点検の重要性を理解してもらう。



脚立作業体感



玉掛け等体感

#### ④安全靴挟まれ体感

約 5 kg と 10 kg のおもりを安全靴と長靴のつま先に 1m の高さから落下させ、足に見立てたあぶら粘土の変化を体感する。また、植木鉢にヘルメットをかぶせ、同じく落下させた時の植木鉢の変化を体感することで、安全靴・ヘルメットの重要性を認識してもらう。

#### ⑤ハンマードリル回転時の巻き込まれ体感

ハンマードリルで削孔中、軍手などの巻き込まれやすい手袋が巻き込まれた場合の速さを体感することで、作業の危険性や正しい使用方法を理解してもらう。また、削孔中に、鉄筋などの異物に当たり、ドリル本体が振り回される現象を体感することで、ハンマードリルに潜む危険性や、正しい使用方法を学んでもらう。



安全靴挟まれ体感



ハンマードリル回転時の巻き込まれ体感

#### ⑥ディスクグラインダー取扱い体感

ディスクグラインダーで研磨中に、硬さの違う異物に接触すると、急激に大きな負荷が掛かって回転速度が低下することで、材料もしくは機体が弾き飛ばされる「キックバック現象」が起こる（丸のこ、エンジンカッター、チェーンソー、草刈り機等も同様）。この現象を体感することで、回転工具に潜む危険性や正しい使用方法を理解してもらう。

#### ⑦平衡感覚体感

2 種類の平均台を歩行することで、形状による歩行感覚の違いとともに、その日の体調及び年齢などによって変化する平衡感覚を体感する。平衡感覚は、男女ともに 25 歳くらいが最も優れ、加齢と共に衰えていく。目を閉じて片足立ちを続けられる時間は、25 歳で 90 秒、50 歳で 40 秒、60 歳では 30 秒といわれている。頭の中のイメージや、若かりし頃のイメージと、現在の平衡感覚との違いを感じてもらおう。



ディスクグラインダー取扱い体感



平衡感覚体感

### ⑧ 3Dシアターを利用した体感

足場からの墜落、土砂崩壊巻き込まれなど、危険体感装置では体験することが困難な労働災害を、VR（仮想現実）技術を活用したCGで再現し、その時の衝撃を模擬体験することができる。リアルな映像と音の恐怖感で、その場に倒れ込む参加者も見られる。

### ⑨ 安全帯ぶら下がり体感

安全帯装着時のぶら下がり衝撃を、安全帯の種類（胴ベルト型・フルハーネス型）ごとに体感し、身体に及ぼす負荷の違いを感じてもらう。胴ベルト型の場合は、ぶら下がり衝撃や圧迫感、痛みが想像をはるかに超えること、頭部が振られて足場などに激突する危険性が高いことを体感することで、フルハーネス型への移行が強く動機付けられる。



3Dシアターを利用した体感



安全帯ぶら下がり体感

### ⑩ 墜落・転落体感ゾーン

#### ・飛来落下衝撃体感

高さ 5mからボルトを落下させ、ヘルメット装着の重要性を体感する。

#### ・墜落による衝撃荷重確認体感

人体に見立てたサンドバックを高さ 5mから落下させ、その衝撃（約 2t）を体感する。

#### ・垂直タラップ昇降時の落下体感

タラップの 88 cmの高さからマットへ実際に墜落することで、その恐怖を体感する。

#### ・高所からのサンドバックの受け止め体感

子どもに見立てた 20 kgのサンドバックを高さ 5mから落下させ、3m×3mの水平ネットで受け止めて、その衝撃を体感する。

#### ・マネキンを使用しての墜落体感

胴ベルトを装着した 60 kgのマネキンを高さ 5mから墜落させ、その衝撃を体感するとともに、ぶら下がっているマネキンの上部からの救出を試み、救出の難しさを体感する。



マネキンを使用しての墜落体感

### ■今後の展開

同社は、生産性向上の視点からICT-IoTを推進しているが、こうした新技術を安全性の向上にも活用していきたいと考えている。今回、危険体感実技センターにおいて、実体験ができない危険について、VRを用いた模擬体験設備を導入したが、今後も新しいコンテンツを取り入れたバージョンアップを計画している。

また、こうした先端的施設を一般開放することで、建設業の役割と魅力を広く理解してもらい、若年層の入職にも繋がりたいと考えている。

## 2. 2 協会・支部等の活動事例（第3条の表彰）

各地の建設業協会や支部・部会は、自然災害の応急復旧活動を始め、地域活性化の取組、河川・道路清掃などの環境美化、各種イベントの開催等による住民とのふれあいなど、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

令和2年度に顕彰した協会・支部等のこうした活動事例の中から、2. 1で紹介した代表事例のほか、ここでは次の21事例を紹介します。

No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A1-01	茨城県	(一社)茨城県建設業協会大子支部	令和元年台風19号における災害復旧支援活動
A1-02	群馬県	(一社)群馬県建設業協会	令和元年台風19号における災害復旧と情報発信
A1-04	新潟県	(一社)新潟県建設業協会新潟田支部・新潟支部	令和元年台風15号の災害復旧への資材提供
A1-05	佐賀県	(一社)杵島建設業協会	令和元年8月佐賀豪雨災害における応急復旧活動
A2-01	福島県	福島県建設業協会若松支部	小学校のグラウンド整備活動
A2-02	熊本県	熊本県建設業協会人吉支部	サイクリング大会の共催
A3-01	岩手県	岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会大船渡支部	道路の清掃美化と危険箇所の確認活動
A3-02	山形県	山形県建設業協会鶴岡支部青年部	児童生徒とともに河川・公園の清掃美化活動
A3-03	栃木県	(一社)栃木県建設業協会日光支部	道路の清掃美化活動
A3-04	栃木県	(一社)栃木県建設業協会烏山支部	「山あげ祭」に向けた道路の清掃美化活動
A3-05	栃木県	(一社)宇都宮建設業協会	河川・道路の清掃美化活動
A3-06	山梨県	(一社)甲府地区建設業協会	道路の清掃美化活動
A3-07	岐阜県	(一社)郡上建設業協会	河川の清掃美化と植栽活動
A3-08	富山県	富山県建設業協会氷見支部青年部会	日本の渚百選「松田江の長浜」の清掃美化活動
A3-09	滋賀県	(一社)滋賀県建設業協会甲賀支部	甲賀市立「みなくち子どもの森」の除草活動
A3-10	京都府	京都府建設業協会京丹後支部	道路の清掃美化活動
A3-11	山口県	山口県建設業協会玖珂支部	河川の清掃美化活動
A4-01	栃木県	(一社)栃木県建設業協会芳賀支部	高校生を対象とした仕事説明会・現場見学会の開催
A4-02	栃木県	(一社)栃木県建設業協会那須支部	小学生を対象とした防災講習会への協賛
A4-03	長野県	(一社)長野県建設業協会青年部会・女性部会	JR長野駅での「土木の日」イベント開催
A5-01	岐阜県	(一社)揖斐建設業協会	C S F（豚熱）発生に伴う防疫措置対応

## (1) 災害復旧支援活動

### 事例 A1-01 : 茨城県

#### 令和元年台風 19 号における災害復旧支援活動 ((一社)茨城県建設業協会大子支部)

令和元年 10 月 12 日、関東・東北地方に記録的な大雨をもたらした台風 19 号によって、茨城県大子町では、久慈川と押川が氾濫し、町全体で約 600 戸が浸水被害に遭った。

茨城県建設業協会大子支部は、12 日 21 時、県大子工務所からの要請で、道路の封鎖作業に着手、翌 13 日早朝、パトロールによって被害状況を把握、報告したところ、県や町から「自らの判断で応急復旧すること」との指示を受け、土砂や流木の撤去作業を開始した。途中、同協会の土浦、潮来、鉾田の 3 支部からの応援も受けながら、12 月 10 日までの間、延べ 370 人が土砂撤去や災害廃棄物収集運搬、浄水場等の復旧作業に当たり、安全な通行確保と住民の生活確保に貢献した。



町道の土砂撤去



災害廃棄物収集運搬

### 事例 A1-02 : 群馬県

#### 令和元年台風 19 号における災害復旧と情報発信 ((一社)群馬県建設業協会)

令和元年台風 19 号は、群馬県でも多くの被害をもたらし、群馬県建設業協会の会員は、昼夜を問わず復旧作業に従事した。その際、同協会でも運用している災害情報共有システム「ぐんケン見張るくん」により、被害状況や復旧作業の様子をリアルタイムにツイッターで発信したところ、大きな反響があり、フォロワーが 3,000 人以上増加するとともに、多くの感謝の言葉が寄せられた。また、県内の新聞、テレビ、ラジオ放送などでもツイッター発信について報道され、建設業の役割の大きさが改めて認知された。



ツイッターによる被害情報発信



道路の復旧作業

## 事例 A1-04 : 新潟県

### 令和元年台風 15 号の災害復旧への資材提供 ((一社)新潟県建設業協会新潟支部・新潟支部)

令和元年台風 15 号は、千葉県を中心に広範囲にわたって暴風雨被害をもたらした。

新潟県建設業協会は、北陸地方整備局からの要請に基づき、台風で屋根が壊れた家屋を養生するための建設資材を、新潟支部及び新潟支部の協力により緊急提供した。

この提供要請があったのは 9 月 14 日 14 時で、翌 15 日朝には被災地に向けて発送できることが条件であったため、同協会は、各支部の災害復旧用資材の保有状況に基づき、提供可能な両支部に提供を依頼した。両支部の会員 14 社は、ブルーシート 1,730 枚、土のう袋 14,860 袋、トラロープ 76 巻を新潟の搬出場所に集結させ、翌朝の発送に間に合わせた。



集結させた災害復旧用資材



被災地への発送準備

## 事例 A1-05 : 佐賀県

### 令和元年 8 月佐賀豪雨災害における応急復旧活動 ((一社)杵島建設業協会)

令和元年 8 月 28 日、九州北部で発生した線状降水帯により、佐賀県では、過去に例のない大雨となり、県内各地で大規模な浸水被害が発生した。

特に被害が大きかった武雄・杵島地区の杵島建設業協会は、甚大な浸水被害を受けた会員もいる中、まずは活動可能な会員が、近隣の被害箇所を受け持つ形で浸水や土砂崩れ等への対応を開始した。同地区では、鉄工所からの重油流出事故が発生し、河川へのポンプ排水が制限される中、会員各社は、広範囲な被害箇所での応急復旧や重油の除去作業、災害ゴミの集積・運搬、交通整理など長期間にわたって対応し、復旧に貢献した。



杵島地区の浸水被害



河川敷での伐採・重油処理

## (2) 地域活性化への取組

### 事例 A2-01 : 福島県

#### 小学校のグラウンド整備活動 (福島県建設業協会若松支部)

福島県建設業協会若松支部では、平成 28 年より、「春の小学校グラウンドふらっと作戦」と題して、小学校のグラウンド整備活動を行っている。

これは、地域社会への貢献と建設業 P R を目的に、地元の小学校 (会津若松市内 3 校、近郊町村 2 校) において、春の運動会開催前に、グラウンドの整備 (砂の補充・敷均し、整地、除草)、砂場の掻き起こし、周辺側溝の土砂上げを行う活動で、終了後は、使用したレーキ 10 本を各学校に寄贈している。

建設業独自の活動として好評で、同支部は今後も継続していきたいとしている。



砂敷均し (神指小学校)



側溝の土砂上げ (永和小学校)

### 事例 A2-02 : 熊本県

#### サイクリング大会の共催 (熊本県建設業協会人吉支部)

熊本県建設業協会人吉支部は、地域活性化のイベント『「日本でもっとも豊かな隠れ里』サイクリング in ひとよし球磨』を共催している。

この大会は、平成 27 年、同支部が球磨川サイクリングロードの利活用の促進を図ろうと企画・開催した「ゆっくり・ほっ栗・サイクリング」を発展させたもので、今では、日本遺産の人吉球磨への観光客の誘致に繋がる重要なイベントとなっている。

令和元年度は、10 月 27 日、全国から約 700 人が参加して開催され、同支部は、バイクスタンドの設置、駐車場の整備、補給施設の設営等、建設業の得意分野で大会を支えた。



バイクスタンドの設置



サイクリングコースガイド

### (3) 環境美化・保全活動

#### 事例 A3-01 : 岩手県

##### 道路の清掃美化と危険箇所の確認活動（岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会大船渡支部）

岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会大船渡支部は、平成 6 年度より、地元道路の清掃美化と危険箇所の確認活動を行っている。

この活動は、震災復興中も継続され、今後も活動を定期的に行っていく予定である。また、所管の道路管理先からは高く活動の成果を認められている。



歩道わきの除草



歩道のごみ拾いと危険箇所の確認

#### 事例 A3-02 : 山形県

##### 児童生徒とともに河川・公園の清掃美化活動（山形県建設業協会鶴岡支部青年部）

山形県建設業協会鶴岡支部青年部では、鶴岡市内の小学生や高校生との協働作業により、河川・公園の清掃美化活動を行っている。

- ①山形県ふるさとの川愛護活動支援事業：市立大山小学校の児童とともに、大山川の河川敷草刈り・缶拾い、橋の塗装等を行う。（平成 20 年より）
- ②鶴岡公園ボランティア環境美化活動事業：県立鶴岡工業高校・鶴岡中央高校の生徒とともに、鶴岡市が管理する鶴岡公園内の清掃・設備の保全作業等を行う。（平成 15 年より）
- ③自然体験活動（自然体験学習）事業：市立藤島小学校の児童とともに、生き物観察など地域に密着した諸学習を行う。（平成 26 年より）



山形県ふるさとの川愛護活動支援事業



鶴岡公園ボランティア環境美化活動事業

### 事例 A3-03 : 栃木県

#### 道路の清掃美化活動（（一社）栃木県建設業協会日光支部）

栃木県建設業協会日光支部では、日光市建設業組合と共催で、日光市内の道路クリーンアップキャンペーンを毎年実施している。

令和元年度は、11月6日、同支部、日光市建設業組合、栃木県日光土木事務所、日光市役所より総勢113人が参加して、国道119号・120号・市道大谷川右岸線の日光市七里地区から馬返しまで約12kmの区間で、歩道や路肩のごみを拾い集めた。回収した可燃ごみ6袋、不燃ごみ6袋は、同支部が手配したトラックで処分場まで運搬した。

同支部は、このキャンペーンをCCI（魅力ある建設業）活動の一環と位置付けており、今後も継続することで、建設業の地位向上を図りたいと考えている。



歩道のごみ拾い



クリーンアップキャンペーン参加者

### 事例 A3-04 : 栃木県

#### 「山あげ祭」に向けた道路の清掃美化活動（（一社）栃木県建設業協会烏山支部）

栃木県建設業協会烏山支部は、平成25年度より、那須烏山市が全国に誇る「山あげ祭」の開催前に、祭りの会場となる道路の清掃美化活動（クリーン作戦）を実施している。

「山あげ祭」は、道路上に配置した「山」と呼ばれる移動式の舞台装置の前で歌舞伎を上演する「山あげ行事」（国の重要無形民俗文化財、ユネスコ無形文化遺産）と、八雲神社の神輿などで構成される伝統行事である。

同支部は、関係機関・団体と連携して、毎年総勢100人程度で道路上のごみ拾いや歩道の除草を行うことで、地域貢献とともに道路の必要性や道路管理の重要性をPRしている。



歩道のごみ拾い



クリーン作戦参加者

### 事例 A3-05 : 栃木県

#### 河川・道路の清掃美化活動（（一社）宇都宮建設業協会）

宇都宮建設業協会は、平成 17 年、栃木県及び宇都宮市と愛リバー・愛ロード活動の合意書を取り交わし、以降、定期的に河川や道路の清掃美化活動を実施している。

この活動は、毎年数回、市内を流れる田川の幸橋から押切橋までの両岸で、草刈り、ごみ拾い、土砂の除去、清掃を行うもので、集められた雑草やごみは、会員企業が提供した車両で回収し、適正に分別して処分場へ搬入している。特に、7月の川の日には「田川クリーンアップ大作戦」として河川の清掃範囲を拡大し、11月の土木の日には、河川と併せて市内各地の道路の清掃も行っている。

同支部は、会員企業が丸となって取り組むこの活動を、今後も続けたいとしている。



遊歩道の草刈り・清掃



堤防法面のごみ拾い

### 事例 A3-06 : 山梨県

#### 道路の清掃美化活動（（一社）甲府地区建設業協会）

甲府地区建設業協会は、地域環境の美化・保全を目的に、平成 23 年度より毎年、会員企業約 80 社、約 90 人が参加して、南アルプス市楡形 7 号線の落ち葉や枯れ草、可燃物及び不燃物ごみの回収、集水桝の清掃などの活動を行っている。

同協会は、こうした地域社会への貢献活動を継続することで、会員の環境美化・保全に対する意識を向上させるとともに、地域からの信頼確保と建設業のイメージアップに繋がっていきたいと考えている。



歩道の落ち葉・枯れ草・ごみの回収

## 事例 A3-07 : 岐阜県

### 河川の清掃美化と植栽活動（(一社)郡上建設業協会）

岐阜県の郡上建設業協会は、平成 15 年、協会と会員企業が合同で ISO14001 の認証を取得し、以降、河川清掃や植栽など地域の環境美化活動に積極的に取り組んでいる。

この活動は、清流長良川の最上流で事業を営む建設業団体として、豊かな水と自然環境を将来にわたって守り継ぐことを目的としており、今では、地元の金融機関、漁業組合、商工会、郡上市、岐阜県等の参加を得て、地域ぐるみの活動として根付いている。

河川清掃活動については、郡上市内を流れる河川の一斉清掃として実施しており、令和元年度は、5月18日と25日、協会員を中心に延べ855人が参加して実施した。

植栽活動については、地元の関係団体と協力して「郡上地域活性化協議会」を設立し、会員企業の若手社員が中心となって、桜やもみじの植樹を行い、里山の形成に取り組んできた。令和元年度は、5月18日、郡上八幡駅周辺と大和町の道の駅周辺でシバザクラの植栽を実施した。

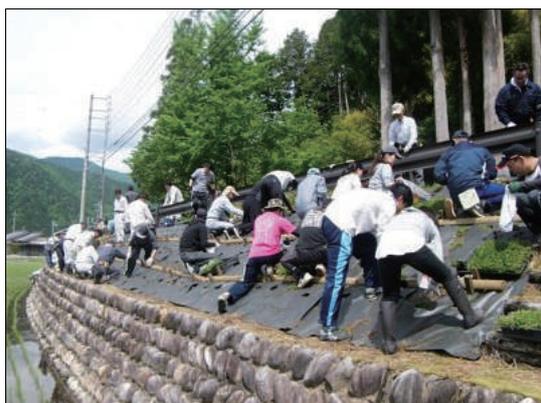
同協会では、こうした環境美化活動を業界のCSRと捉え、積極的に取り組むことで、3Kと言われる建設業のイメージを一掃し、若年層の雇用確保を図りたいと考えている。



河川の一斉清掃



一斉清掃で集められたごみ



シバザクラの植栽（大和町やすらぎ館裏）



シバザクラの植栽（郡上八幡駅）

### 事例 A3-08 : 富山県

#### 日本の渚百選「松田江の長浜」の清掃美化活動（富山県建設業協会氷見支部青年部会）

富山県建設業協会氷見支部青年部会では、平成 27 年より毎年、全国建設青年の日（7 月 28 日）に合わせて、市内の「松田江の長浜」の清掃美化活動を実施している。

「松田江の長浜」は、松田江浜から島尾海岸に至る約 3 kmの砂浜で、日本の渚百選、白砂青松百選に選ばれており、県内随一の海水浴場でもある。

令和元年度は、海水浴シーズン前の 7 月 26 日、部会員を中心に約 30 人が参加して、砂浜に打ち上げられた漂着ごみを回収した。その際、大きな流木等の撤去には、会員企業のショベルカーなどを活用することで、建設業の強みを積極的にアピールしている。

同部会は、この活動が海水浴客の誘致と地域振興に繋がることを願っている。



漂着ごみの回収



砂浜清掃美化活動参加者

### 事例 A3-09 : 滋賀県

#### 甲賀市立「みなくち子どもの森」の除草活動（（一社）滋賀県建設業協会甲賀支部）

滋賀県建設業協会甲賀支部では、平成 23 年より、里山の自然環境が残る甲賀市立「みなくち子どもの森」で、毎年夏に除草活動を実施している。

令和元年度は、7 月 8 日、NPO法人甲賀ユートピアネットワークと合同で約 70 人が参加して、生い茂った雑草を刈り取り、美しい森を蘇らせた。

同支部は、市内の小中学校のグラウンド整備活動も実施しており、今後も子どもたちが安全に楽しく学習できる環境作りに貢献したいと考えている。



雑草の刈取り



除草活動参加者

## 事例 A3-10 : 京都府

### 道路の清掃美化活動（京都府建設業協会京丹後支部）

京都府建設業協会京丹後支部では、道路ふれあい月間（8月）に合わせて、京丹後市内で道路の清掃美化活動を実施している。

令和元年度は、8月1日、猛暑の中、支部会員24人が参加して、道路や歩道に捨てられたたばこの吸い殻や空き缶などを拾い集め、合わせて道路の点検を行った。回収したごみを運搬するダンプやトラックには「道路ふれあい月間」の横断幕を掲示し、住民への道路愛護思想の普及と正しい利用の啓発を図った。

同支部は、この活動によって、道路の役割と重要性を訴えていきたいと考えている。



道路わきのごみ拾い



道路清掃美化活動参加者

## 事例 A3-11 : 山口県

### 河川の清掃美化活動（山口県建設業協会玖珂支部）

山口県建設業協会玖珂支部では、昭和63年より、支部会員を中心とした社会貢献活動として、河川の清掃美化活動を実施している。

令和元年度は、6月21日、支部会員企業10社より総勢36人が参加し、岩国市玖珂町から周東町にかけて島田川周辺約10kmの範囲で、ごみ拾いや除草作業などを行った。5時間にわたる作業の結果、2tトラック10往復分、約5tのごみと刈草を回収した。

同支部では、西日本豪雨で大きな被害を受けたことから、こうした活動を通じて護岸の弱くなっている箇所を念入りにチェックするなど、常に地域の安全を見守り、有事の際には会員同士の連携とネットワークを活かして、迅速に対応することを心掛けている。



島田川周辺の除草

#### (4) 建設業のイメージアップ・広報活動

##### 事例 A4-01：栃木県

###### 高校生を対象とした仕事説明会・現場見学会の開催（一社）栃木県建設業協会芳賀支部

栃木県建設業協会芳賀支部は、地元の高校生に建設業の役割や魅力を伝えようと、平成14年度より、建設系の1年生を対象とした仕事説明会・現場見学会を開催している。

令和元年度は、9月に、「土木工事・建築工事とは」をテーマとした仕事説明会を開催し、会員企業の第一線で活躍している講師が、建設業の面白さや大切さを伝えた。また、10月には、工事現場4ヶ所を巡る現場見学会を開催し、専門業者の協力を得て、河川工事で導入しているドローンを使った最新技術などを紹介した。

同支部は、この活動によって建設業に興味を抱く若者が増えることを期待している。



仕事説明会（真岡工業高校）



現場見学会（真岡市新庁舎建設工事）

##### 事例 A4-02：栃木県

###### 小学生を対象とした防災講習会への協賛（一社）栃木県建設業協会那須支部

栃木県建設業協会那須支部は、平成28年度より、管内の小学生を対象とした防災講習会に協賛して、災害対応における建設業の役割紹介や体験学習を行っている。

この講習会は、大田原土木事務所の防災講習会と、それまで同支部青年の会が実施していた総合学習支援活動を統合したもので、地元の警察、消防、市役所も参加している。

令和元年度は、7月16日、大田原市立蛭田小学校の全児童を対象に、土砂災害講座、建設機械の試乗体験、ドローン操作体験、土のうづくり体験などを実施した。

同支部は、この体験活動を将来の人材確保にも繋げたいと考えている。



ドローン操作体験



大型土のう作成機の紹介

ＪＲ長野駅での「土木の日」イベント開催（（一社）長野県建設業協会青年部会・女性部会）

長野県建設業協会青年部会・女性部会は、令和元年 11 月 16 日、長野県建設部と共催でＪＲ長野駅のコンコースにて、建設産業をPRする「土木の日」イベントを開催した。

初の開催となったこのイベントは、日頃土木と触れ合う機会の少ない人々に、建設業の役割と重要性を理解してもらおうとともに、子どもたちに興味を持ってもらうことを目的としており、会場は親子連れや学生など多くの来場者で賑わった。長野県では、10月の台風19号による記録的な豪雨で、東北信地域を中心に甚大な被害が発生したこともあって、会場では、災害復旧に携わる建設業への期待の声が多く寄せられた。

イベントの主な内容は次の通り、多彩なものとなった。

- ①長野市のデザイン学校の生徒たちが描いた「土木の日」ポスターの展示と表彰
- ②信州大学の学生たちがデザインした5種類の「ハナサカ軍手」の配布
- ③建設業の役割を写真と解説で紹介したパネル型オブジェの展示
- ④土石流対策模型実験、リニア模型展示などを行う長野県建設部のブース出展
- ⑤「建設業キャリアアップシステム」の紹介、就業履歴登録体験などを行う（一財）建設業振興基金のブース出展
- ⑥ICT建機やドローンなど最新の建設技術を紹介する（株）コマツのブース出展
- ⑦新建新聞社提供の台風被害の復旧関係者あてに送るキットカットに応援メッセージを書くコーナー
- ⑧もう中学生（吉本興行／長野県出身）のミニコント上演

なお、イベントの計画から当日までの様子は、地元の民放テレビ番組として放映され、それを収録したDVDが、地元の学校や関係団体等に配布された。



来場者で賑わう長野駅コンコース



「土木の日」ポスターの展示と表彰



建設業を紹介したパネル型オブジェ



キットカットに書かれた応援メッセージ

## (5) その他

### 事例 A5-01 : 岐阜県

#### CSF（豚熱）発生に伴う防疫措置対応（（一社）揖斐建設業協会）

令和元年8月16日15時15分、お盆の休暇中であつた揖斐建設業協会に、揖斐農林事務所から、食欲の不振な豚が大量に発生したため、明朝にかけて検査を実施するとの第1報が入つた。翌17日0時10分、同協会事務局担当者に、揖斐郡揖斐川町谷汲においてCSF（豚熱）の発生が確認されたとの連絡があり、防疫措置対応が要請された。

17日朝、同協会は役員及び関係者が緊急集合し、作業責任者及び作業工程を決定の上、必要人員の確保、機材の準備等を進め、16時より第1班による埋却作業を開始した。

連日の猛暑の中、劣悪な環境下での作業となり、熱中症への対策等で作業工程は遅れがちではあつたが、1日3交代制のシフトで、18社から延べ211人を動員して対応し、発生から6日後の23日、全処理対象3,600頭の埋却作業を完了した。



埋却用機材の搬入



防護服を装着しての作業打合せ

## 2. 3 会員企業の活動事例（第4条の表彰）

各地の建設業協会の会員企業は、地域の安全・安心確保を最優先に考えて、災害時には先頭に立って復旧活動に従事するとともに、環境美化・保全活動、社会福祉活動、建設業ふれあい活動などにも積極的に取り組んでいます。これらの活動は、地元企業ならではの工夫により、住民にもたいへん喜ばれています。

令和2年度に顕彰した会員企業のこうした活動事例の中から、2. 1で紹介した代表事例のほか、ここでは次の22事例を紹介します。

No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	岩手県	(株)山元	令和元年台風19号による海岸の流木等撤去活動
B1-02	岩手県	栗原建設(株)	令和元年台風19号における災害復旧支援活動
B1-03	兵庫県	(株)NEO DAISEI	令和元年8月佐賀豪雨・台風19号における災害復旧支援活動
B1-04	兵庫県	金下建設(株)	令和元年台風19号における災害復旧支援活動
B1-06	岡山県	栄光テクノ(株)	令和元年台風19号における災害復旧支援活動
B2-01	宮城県	(株)松浦組	道路の清掃美化活動
B2-02	宮城県	(株)太田組	河川の清掃美化活動
B2-03	栃木県	岩澤建設(株)・(株)谷黒組・(株)中山建設・那須土木(株)	道路・河川の清掃美化活動
B2-04	栃木県	鈴木建設(株)	河川の清掃美化活動
B2-05	山梨県	齋藤建設(株)	河川の清掃美化活動
B2-06	福井県	日光産業(株)	小学校校舎にゴーヤのグリーンカーテンを設置
B2-07	鹿児島県	松下建設(株)	道路の清掃美化活動
B3-01	福島県	ダイリ建設(株)	介護施設への支援活動
B3-02	福島県	藤田建設工業(株)	スポーツ少年・少女を支援する寄付活動
B3-03	栃木県	中村土建(株)	日本赤十字社献血活動への協力
B3-04	富山県	(株)宮木建設	小学校と連携したアルミ缶回収活動
B4-01	宮城県	グリーン企画建設(株)	幼稚園児を対象とした体験学習会の開催
B4-02	鹿児島県	林建設(株)	「黒豚まつり」での建設機械試乗体験の実施
B5-01	北海道	草野作工(株)	土木技術に係る伝記漫画の制作と配布
B5-03	愛知県	矢作建設工業(株)	生徒を対象とした体験型授業の実施
B5-04	愛知県	(株)加藤建設	「女子パトロール隊」による建設業の魅力発信
B5-05	滋賀県	(株)大塚工務店	小・中学生の就労体験学習の実施

## (1) 災害復旧支援活動

### 事例 B1-01 : 岩手県

#### 令和元年台風 19 号による海岸の流木等撤去活動 ((株)山元)

令和元年 10 月、東日本を襲った台風 19 号により、岩手県でも 13 日未明に大雨特別警報が発表されるなど、記録的な大雨となり、沿岸部を中心に大きな被害が発生した。

港湾工事を得意とする釜石市の(株)山元は、風雨が治まった 15 日、作業船 2 隻と人員 7 人を動員して沿岸部の被害状況を調査し、翌 16 日、作業船を 3 隻、人員を 15 人に増やして、市職員と合同で、青出浜周辺及び接岸岸壁の流木等撤去活動を行った。

岸壁歩行部、沢部、沢部水路内を中心とした流木や流出ごみの撤去作業は、全て人力での作業となったが、全員で力を合わせた結果、ほぼ 1 日で復旧することができた。



岸壁部流木・流出ゴミ撤去



沢部流木撤去

### 事例 B1-02 : 岩手県

#### 令和元年台風 19 号における災害復旧支援活動 (栗原建設(株))

岩手県奥州市の栗原建設(株)は、令和元年 10 月、岩手河川国道事務所の要請を受けて、台風 19 号で氾濫した宮城県内の阿武隈川水系の河川 3 カ所で、災害復旧を支援した。

支援内容は、排水ポンプ車による排水作業で、18 日から 14 日間、1 班 5 人の 2 班体制で昼夜問わずの 24 時間作業を行い、社員延べ 98 人を動員して、早期復旧に貢献した。

同社では、平成 23 年の東日本大震災、平成 28 年の台風 10 号災害等の激甚災害時にも、氾濫水域での排水作業等の災害復旧支援を行っており、今後も緊急時の支援活動を積極的に行っていきたいとしている。



排水ポンプ車による排水作業

## 事例 B1-03 : 兵庫県

### 令和元年 8 月佐賀豪雨・台風 19 号における災害復旧支援活動 ((株)NEO DAISEI)

神戸市の(株)NEO DAISEI は、令和元年 8 月、姫路河川国道事務所の要請を受けて、佐賀豪雨で被害を受けた佐賀県杵島郡大町町に、排水ポンプ車 2 台及び照明車 1 台で出動し、28 日から 6 日間、順天堂病院付近にて排水作業を行った。

また、令和元年 10 月には、台風 19 号による大雨で被害を受けた長野県長野市北部に、排水ポンプ車 2 台及び照明車 1 台で出動して、13 日から 3 週間にわたり、各所にて排水作業を行った。

同社では、「人々が笑顔で暮らせる社会基盤作りのサポート」の経営理念の下、今後ともこうした支援活動に積極的に取り組みたいとしている。



佐賀豪雨における排水作業 (大町町)



台風 19 号における排水作業 (長野市)

## 事例 B1-04 : 兵庫県

### 令和元年台風 19 号における災害復旧支援活動 (金下建設(株))

兵庫県豊岡市の金下建設(株)兵庫支店は、令和元年 10 月、近畿地方整備局の要請を受け、台風 19 号による浸水被害が大きかった宮城県伊具郡丸森町と角田市において、20 日から 16 日間、防塵防止及び路面清掃を目的とした、散水車による車道の散水作業を行った。

同支店は、兵庫県建設業協会豊岡支部の会員として、こうした復旧支援活動のほか、運河堤防の草刈り、地元をあげて取り組む山陰海岸ジオパーク内の海浜等の清掃活動などにも積極的に参加しており、今後も地域企業としての社会的責任を果たすための活動を強化していくとしている。



散水作業 (丸森町)



散水作業 (角田市)

## 事例 B1-06 : 岡山県

### 令和元年台風 19 号における災害復旧支援活動（栄光テクノ(株)）

岡山市の栄光テクノ(株)は、令和元年 10 月、中国地方整備局の要請を受けて、台風 19 号で大きな浸水被害を受けた埼玉県川越市、東松山市で、災害復旧を支援した。

12 日、岡山河川事務所が所有する排水ポンプ車 1 台、連絡待機車両 2 台、指揮者・作業員 5 人で現地に向かい、現地スタッフ関東地方整備局の指示により、昼夜連続 2 班体制で 23 日までの 12 日間、浸水した地域の排水作業に従事した。

災害の早期復旧及び二次災害の防止に貢献した同社の支援は、地域の人々にもたいへん感謝された。



排水ポンプ車による排水作業

## (2) 環境美化・保全活動

### 事例 B2-01：宮城県

#### 道路の清掃美化活動（株）松浦組

(株)松浦組は、平成 23 年に宮城県のスマイルロードサポーターに認定され、以降、柴田町の県道白石柴田線約 1.4 kmの区間で清掃美化活動を行っており、令和元年には、亘理町の県道荒浜港今泉線をサポート区間に加えるなど、活動範囲を広げている。

また、「一目千本桜」と呼ばれる桜並木で有名な白石川と船岡城跡公園では、柴田町主催の植樹祭や清掃活動等に、会社を挙げて積極的に取り組んでいる。

同社では、経営理念である「実意丁寧」（実意：誠の心即ち真心）の下、今後も地域の良好な環境を守っていきたいと考えている。



県道荒浜港今泉線の清掃



白石川敷の清掃

### 事例 B2-02：宮城県

#### 河川の清掃美化活動（株）太田組

(株)太田組では、平成 23 年、地域の環境美化を目指す「太田組クリーン隊」を社員 44 人で結成し、毎年春と秋の 2 回、遊歩道として多くの市民が利用する迫川の右岸筋、佐沼大橋から 500m区間の河川敷で、除草・清掃活動を行っている。この活動は、宮城県のスマイルリバー・プログラムにおけるスマイルサポーター認定を受けている。

また、平成 21 年には、「太田組こども見守り隊」を結成し、登米市内で定期的に青色パトロール車による自主防犯パトロールを行っている。

同社は、今後も「地域に根ざし地域のために」を貫いて、活動を続けたいとしている。



太田組クリーン隊



こども見守り隊活動

## 事例 B2-03 : 栃木県

### 道路・河川の清掃美化活動（岩澤建設(株)・(株)谷黒組・(株)中山建設・那須土木(株)）

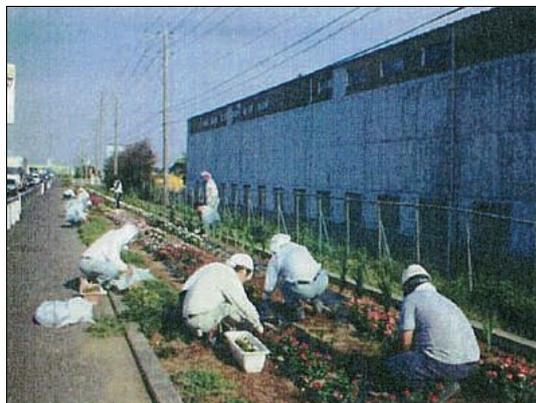
栃木県の岩澤建設(株)・(株)谷黒組・(株)中山建設・那須土木(株)は、地域の環境保全のために、長年にわたり継続的に道路・河川の清掃美化活動に取り組んでいる。

#### ■岩澤建設(株)

平成 14 年、国土交通省とボランティア・サポート・プログラムの協定を交わし、地域にふさわしい道づくりに協力している。

特に力を入れているのが、足利市久保田町の本社沿いにある国道 50 号歩道敷地の一部を利用しての花壇の整備活動で、季節により花の植替えや草取りをして、地域環境の美化に努めている。

この活動は、平成 29 年、足利市みどり文化・スポーツ財団が主催する「花いっぱいコンテスト」で入賞している。



国道脇での花壇整備（岩澤建設）

#### ■(株)谷黒組

TGGクリーン・グリーン友の会（(株)谷黒組）を結成し、平成 12 年より、栃木県が主催する環境美化活動「愛ロードとちぎ・愛リバーとちぎ」に参加している。

「愛ロードとちぎ」では、国道 4 号と国道 400 号のごみ拾いを、「愛リバーとちぎ」では、一級河川箒川の上流域で河川沿いのごみ拾いを継続して実施している。

令和 2 年 2 月には栃木県知事から感謝状が贈られた。



愛ロード活動（谷黒組）



愛リバー活動（谷黒組）

#### ■(株)中山建設

平成 16 年 4 月より、「愛ロードとちぎ」の活動として、主要地方道宇都宮那須烏山線、那須烏山市田野倉の(株)中山建設事務所前から山中交差点に向かう約 200m の区間で、社員 10 人ほどで、ごみ拾いや草刈りなどの清掃美化活動を行っている。

令和 2 年 2 月には栃木県知事から感謝状が贈られた。

#### ■那須土木(株)

20 年ほど前より、毎週月曜日（休日の場合は翌日）の朝、社員が本社周辺の幹線道路（那須庁舎通り、裁判所通り、旧塩那森林通り）ごみ拾いなどの清掃美化活動を行っている。

地域の環境を守る同社の活動は、周辺住民にもたいへん喜ばれている。

## 事例 B2-04 : 栃木県

### 河川の清掃美化活動（鈴木建設(株)）

鈴木建設(株)では、昭和 56 年より、継続的に河川清掃活動を実施しており、平成 17 年からは、「鈴木建設つくし隊」として「愛リバーとちぎ」活動にも参加している。

「愛リバーとちぎ」活動では、那珂川町を流れる富山（とみやま）川の富山川橋から那珂川合流点までの 200m の区間で、年 3 回、10 人ほどのメンバーで清掃及び草刈り作業を行っている。富山川流域は、蛍の住む川として県内外から多くの人々が訪れる景勝地であり、その環境を保護するこの活動は、地域住民からもたいへん感謝されている。

同社は、河川工事に従事する建設会社として、地域の自然環境の保護と自然を大切にす  
る心の素晴らしさを、地域の人々とともに考えていきたいとしている。



富山川の愛リバー活動



鈴木建設つくし隊

## 事例 B2-05 : 山梨県

### 河川の清掃美化活動（齋藤建設(株)）

齋藤建設(株)は、昭和 61 年より、甲府市内を流れる濁川の桜町南交差点付近から心月院前交差点付近までの約 600m の区間及び周辺の側溝で、清掃美化活動を行っている。

活動開始当初は、河川内に大量の土砂が堆積していたため、バックホウやユニックを使って作業していたが、近年は、草木やごみ、堆積土砂を人力で撤去できるようになった。

周辺住民も参加するこの活動は、地域コミュニティの醸成にも寄与しており、平成 27 年には周辺自治会から感謝状が、平成 28 年には山梨県から表彰状が贈られている。

同社は、こうした活動を通じて、地域から信頼される存在となることを目指している。



河川内のごみ・堆積土砂の撤去



河川内の清掃

## 事例 B2-06 : 福井県

### 小学校校舎にゴーヤのグリーンカーテンを設置（日光産業(株)）

日光産業(株)では、平成 21 年より、同社清水事業所の近隣にある福井市立清水北小学校において、夏に校舎の外壁をゴーヤの葉で覆うグリーンカーテン事業を継続している。

これは、地元の子どもたちに、楽しみながら省エネ活動を実践してもらい、同時に大きく育ったゴーヤを収穫して食べる喜びを味わってもらおうと始めた事業である。

グリーンカーテンの設置手順は、5 月、同社がゴーヤの苗木をプランターで育てる、6 月初旬、社員が校舎の外壁にネットを設置する、児童が結束バンドで苗木と支柱を固定し、ネット下にプランターを配置する、朝夕 2 回の水やりで大きく育てる、となる。児童からは、保健室が涼しくなった、収穫したゴーヤがおいしかったとの声が届いている。



苗木の結束



ゴーヤへの水やり

## 事例 B2-07 : 鹿児島県

### 道路の清掃美化活動（松下建設(株)）

松下建設(株)では、地域住民が安全・安心に暮らせるように、20 年前より、「こぎれい大作戦」と銘打った道路の清掃美化活動を継続している。

活動内容は、①子どもたちの通学路の草刈り・清掃、②養護施設の子どもたちと一緒に行う用水路の空き缶・ごみ拾いと側面の草刈り・清掃、③路側帯や植込みのごみ拾い・剪定、④梅雨時の排水路氾濫対策として重機を使った堆積土砂の撤去、など多岐にわたっている。

これらの活動に対して、平成 29 年、霧島商工会議所から感謝状が贈られた。



通学路の草刈り・清掃



用水路の清掃

### (3) 社会福祉活動

#### 事例 B3-01 : 福島県

##### 介護施設への支援活動 (ダイリ建設(株))

ダイリ建設(株)は、平成16年より、近隣にある介護施設(グループホーム)の夏祭りに加わり、社員総出で会場の準備や設営及び撤去を行うとともに、当日は、焼き鳥などの屋台を出店して、施設利用者や住民との交流を深めている。

また、冬期の積雪時には、施設の出入口周辺の道路や施設内通路の除雪ボランティアを行っており、施設関係者や来訪者に感謝されている。

同社は、「地域にいかに貢献していけるか」を会社運営の基本方針としており、本業のインフラ整備だけでなく、今後も様々な奉仕活動に取り組んでいきたいとしている。



夏祭り会場の準備



屋台の出店

#### 事例 B3-02 : 福島県

##### スポーツ少年・少女を支援する寄付活動 (藤田建設工業(株))

藤田建設工業(株)は、平成27年より、スポーツをする地域の少年・少女を支援するため、地元のスポーツ団体への寄付活動を行っている。

「太陽の恵みお裾分け支援事業」と名付けたこの活動は、同社及び関連グループ企業が運営する太陽光発電所の恩恵を地元地域へ還元すべきとの考えに基づいており、令和元年12月までに通算29回、延べ241団体に約1,100万円を寄付している。

同社では、この寄付活動のほかに20を超えるCSR活動を実施しており、こうした活動によって地域が活性化するとともに、建設業への理解が深まることを期待している。



「太陽の恵みお裾分け支援事業」 交付式

### 事例 B3-03 : 栃木県

#### 日本赤十字社献血活動への協力（中村土建(株)）

中村土建(株)では、平成27年より毎年、社員や工事現場の作業員が、日本赤十字社献血活動に協力している。また同年より、宇都宮市への車椅子寄贈や社会福祉基金への寄付を行っており、令和元年には、宇都宮市長から感謝状が贈られた。さらに、平成28年からは、作新学院高等学校へのペットボトルキャップの寄付活動を行っている。

同社は、経営理念「地域に愛される企業を目指す」の下、これらの社会福祉活動を継続することで、地域貢献とともに建設業のイメージアップにも繋がりたいと考えている。



献血活動



ペットボトルキャップの寄付

### 事例 B3-04 : 富山県

#### 小学校と連携したアルミ缶回収活動（(株)宮木建設）

(株)宮木建設では、平成25年より、地元の砺波南部小学校と砺波北部小学校で行われているアルミ缶回収活動に協力して、社員が持ち寄ったアルミ缶を寄付している。

回収したアルミ缶の収益金は、座布団カバーやスリッパなどとして福祉施設に寄贈している。こうした活動もあり、砺波南部小学校には、平成28年、食品容器環境美化協会より環境美化教育優良校表彰の協会長賞が、砺波北部小学校には、令和元年砺波市福祉健康大会で砺波善意銀行より感謝状が贈られた。

同社の協力に対して、両校の子どもたちからは感謝の手紙が届き、また、小学校広報誌でも感謝の言葉が綴られている。



回収アルミ缶の寄付（砺波北部小学校）

#### (4) 建設業ふれあい活動

##### 事例 B4-01 : 宮城県

###### 幼稚園児を対象とした体験学習会の開催（グリーン企画建設(株)）

グリーン企画建設(株)は、令和元年6月、同社が施工する名取市の工事現場に隣接するふたば幼稚園と共同で、年長組の園児を対象とした体験学習会を開催した。

幼稚園から園児160人、保育士6人、同社と協力会社から11人が参加した学習会では、隣接工事現場で橋（斜角門型カルバート）ができるまでの施工手順を、写真入りの資料を用いて園児にもわかるよう易しく説明した。また、土木工事に興味を持ってもらおうと、カルバートの側面に自由に絵を描くお絵かき大会や、重機操作体験会、重機を背景とした記念撮影会も併せて開催した。

同社では、今回の体験が園児の思い出となり、将来の職業選択肢の一つとして土木職種が加わることを期待して、この体験学習会を今後も継続的に開催したいと考えている。



お絵かき大会



重機操作体験

##### 事例 B4-02 : 鹿児島県

###### 「黒豚まつり」での建設機械試乗体験の実施（林建設(株)）

林建設(株)では、平成27年より、伊佐市羽月西校区の「文化祭・黒豚まつり」において「建設機械とふれあうコーナー」を設けて、地域の子どもたちにバックホウや高所作業車などの建設機械試乗体験の場を提供している。

同社では、地域のイベントに積極的に参加することで地域の活性化に寄与するとともに、建設業のイメージアップを図りたいと考えている。



建設機械試乗体験

## (5) 建設業のイメージアップ・広報活動

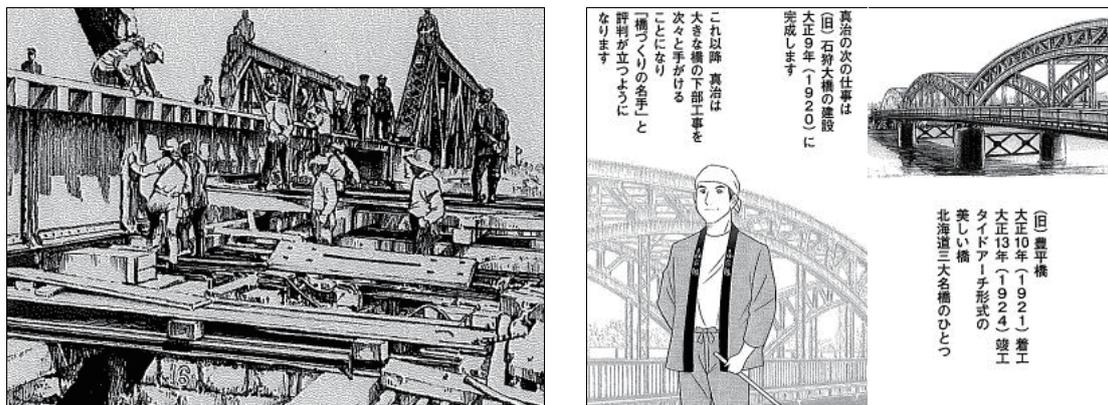
### 事例 B5-01 : 北海道

#### 土木技術に係る伝記漫画の制作と配布 (草野作工(株))

草野作工(株)は、地域の発展に貢献した創業者の生涯を、高度な土木技術導入の歴史を交えて紹介する伝記漫画「橋づくり名人ものがたり～草野真治の生涯～」を制作した。

制作した漫画は、中学生・高校生を対象とした現場見学会や出前授業で活用するほか、地元の学校へ年間 300 部ほどを配布し、地元図書館にも郷土資料として寄贈した。また、同社のホームページ (<https://www.kusanosk.co.jp/>) でも公開している。

同社は、この漫画によって、地域の歴史、社会資本の大切さ、土木の面白さを伝えることで、建設業の担い手確保にも繋がりたいと考えている。



伝記漫画「橋づくり名人ものがたり～草野真治の生涯～」(抜粋)

### 事例 B5-03 : 愛知県

#### 生徒を対象とした体験型授業の実施 (矢作建設工業(株))

矢作建設工業(株)では、子どもたちにモノづくりの魅力を直に感じてもらうと、県内の小・中・高校生を対象とした体験型授業を実施している。

令和元年度は、稲沢高等学校で、校内の古くなった平板ブロックの撤去・新設体験を、大江中学校で、型枠及び鉄筋の組立て作業体験を実施するとともに、同社の鉄道技術研修センターに小学生を招いて、見学会やクイズ大会で建設の豆知識を学んでもらった。

同社では、この体験型授業で、完成の喜びを味わい、できそうでできない職人技の凄さを実感することが、将来建設業を目指すきっかけとなってほしいと考えている。



平板ブロック下の整地作業 (稲沢高校)



鉄筋組立て作業 (大江中学校)

## 事例 B5-04 : 愛知県

### 「女子パトロール隊」による建設業の魅力発信（(株)加藤建設）

(株)加藤建設は、平成 28 年、女子社員による「女子パトロール隊」を結成し、女性目線で誰もが働きやすい工事現場を目指すとともに、建設業の魅力を地域に発信している。

「女子パトロール隊」は、本社と関東エリアの事務職 13 人で構成され、発注者の要望による現場パトロール、工事現場で働く人の使い勝手を考えた現場事務所・休憩所・トイレなどのコーディネート、現場の横断幕やイルミネーションのデザインなどを行っている。

また、平成 31 年には、現場近くのショッピングモールのイベントに参加して、子どもたちを対象とした建設機械の塗り絵、クレーンゲーム、現場の動画放送を企画し、来場者に楽しんでもらうとともに、建設業について理解してもらおうきっかけとなった。



現場トイレのコーディネート



ショッピングモールでのイベント参加

## 事例 B5-05 : 滋賀県

### 中学生の就労体験学習の実施（(株)大塚工務店）

(株)大塚工務店では、子どもたちに建設業に興味を持ってもらおうと、平成 26 年より、地元の 2 校の中学生を定期的に受け入れて、就労体験学習会を実施している。

学習会では、オリエンテーションに始まり、工事現場の見学、ビスやボード打ち、測量体験、モルタル塗り、社内でのパース体験や CAD による間取図など、多彩なカリキュラムが用意されている。木工教室での工作も人気がある。

同社では、この就労体験を通じて、子どもたちに建設業の素晴らしさや楽しさ、達成感を体感してもらい、将来の職業として意識をして欲しいと願っている。



モルタル塗り実習



木工実習

### 3. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動

(期間：令和元年11月1日～令和2年10月31日)

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	令和元年度建設産業ふれあい展	1月11日～12日	札幌駅前地下歩行空間	一般1,484人
	第41回建設産業交通安全全道大会	9月24日	札幌市(ホテル札幌ガーデンパレス)	業界79人 一般5人 自治体8人
	「建設産業ふれあい展」への参加建設現場のVR・AR体験コーナーの出展(札幌建設業協会)	1月11日～12日	札幌駅前通地下歩行空間	一般21,250人
	「札幌協の日」530クリーンアップ大作戦(毎年5月30日を「札幌協の日」と定めていることから、530(ごみゼロ)にちなんで、ゴミ清掃活動を実施。コロナ感染防止のため、規模縮小して実施。)(札幌建設業協会)	6月1日	北海道庁赤レンガ前庭	業界7人
	工事現場見学会(大学生対象) 北海学園大学工学部2年生(札幌建設業協会)	9月18日	駒岡清掃工場更新事業敷地造成工事、豊平川水道水源水質保全事業取水堰新設工事、豊平川水道水源水質保全事業斜面管路新設工事(札幌市発注)	業界15人 生徒50人 教師3人
	工事現場見学会(高校生対象) 札幌工業高校土木科2年生(札幌建設業協会)	9月23日	防災・安全交付金事業ミュンヘン大橋補修工事(札幌市発注)、道央圏連絡道路南幌町南7線改良工事(北海道開発局発注)	業界13人 生徒64人 教師7人
	交通安全運動街頭啓発(コロナ感染防止のため、規模縮小して実施)(札幌建設業協会)	9月24日	札幌市中央区	業界15人
	工事現場見学会(高校生対象) 札幌工業高校建築科2年生(札幌建設業協会)	9月30日	北3東11周辺地区第一種市街地再開発事業に伴う施設建築物等新築工事(北3東11周辺地区市街地再開発組合発注)	業界18人 生徒76人 教師11人
	工事現場見学会(大学生対象) 北海道科学大学工学部2年生(札幌建設業協会)	10月22日	豊平川水道水源水質保全事業取水堰新設工事、豊平川水道水源水質保全事業斜面管路新設工事、宮の森・北24条通仮称北24条大橋(上部工)新設工事(札幌市発注)	業界15人 学生55人 教師2人
	高校生の現場見学会 函館工業高校建築科2年生(函館建設業協会)	10月15日	鹿部町役場新庁舎建設工事(建築主体)	生徒40人 教諭5人 協会3人
	高校生の現場見学会 函館工業高校環境土木科1年生(函館建設業協会)	10月22日	北海道新幹線渡島トンネル(南鶉)工事(日建連会員現場)	生徒40人 教諭4人 協会3人 日建連他11人 総数58人
	工事現場見学会 苫小牧工業高等学校土木科1年生(室蘭建設業協会)	9月4日	苫小牧港西港区-3m物揚場建設その他工事、苫小牧港西港区岸壁南(-10m)改良工事、苫小牧港西港区岸壁南(-10m)改良洗堀防止工事、日高自動車道節婦東改良工事、日高自動車道大狩部トンネル工事	委員16人 生徒40人 教師2人
	工事現場見学会 室蘭工業高等学校環境土木科2年生(室蘭建設業協会)	9月15日	苫小牧港西港区岸壁南(-10m)改良工事、日高自動車道節婦東改良工事、日高自動車道大狩部トンネル工事	委員16人 生徒16人 教師3人
	建設産業安全大会(室蘭建設業協会)	9月17日	室蘭建設会館	総数142人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	工事現場見学会 室蘭工業高等学校建築科2年生 (室蘭建設業協会)	10月9日	室蘭市道営住宅新築工事((仮称)白鳥台A団地A-1)、-1室蘭市道営住宅新築工事((仮称)白鳥台A団地A-2)、(仮称)室蘭市環境科学館・市立室蘭図書館建築主体その1工事、-1(仮称)室蘭市環境科学館・市立室蘭図書館建築主体その2工事	委員6人 生徒35人 教師2人
	工事現場見学会 苫小牧工業高等学校建築科1年生 (室蘭建設業協会)	10月15日	厚真リハビリセンター・豊厚園・厚真デイサービスセンター移転改築工事	委員6人 生徒40人 教師3人
	現場安全パトロール (室蘭建設業協会)	10月20日	30年災675号厚真川(厚幌ダム)外災害復旧工事5工区、シュルク沢川災害関連緊急砂防工事2工区(繰越)、厚真川水系東和川砂防堰堤外工事	委員8人
	高校生の建設現場見学会 小樽未来創造高等学校建設システム科1年生(小樽建設業協会)	9月28日	倶知安町役場庁舎建設建築主体工事、一般国道5号仁木町銀山大橋P6橋脚外一連工事	業界3人 生徒24人 教諭2人
	高校生の建設現場見学会 北海道倶知安農業高等学校生産科学科2年生 (小樽建設業協会建世会)	9月30日	虻田郡ニセコ町小花井地区区画整理工事	業界15人 生徒19人 教諭1人
	高速道路体験バスツアー 後志管内小学校5.6年生 (小樽建設業協会建世会)	10月3日	共和町新稲穂トンネル工事、余市町登川大橋工事	業界8人 生徒10人 一般7人
	地域創生フォーラムXIV (空知建設業協会)	11月18日	岩見沢市文化センター まなみーる	業界240人 一般13人 自治体等157人
	学校キャラバン 岩見沢農業高校農業土木工学科1年生(空知建設業協会)	9月4日	岩見沢農業高等学校	生徒28人 業界15人 教師3人
	学校キャラバン クラーク記念国際高校全生徒 (空知建設業協会)	9月14日	クラーク記念国際高等学校	生徒50人 教師3人 業界10人
	若手建設産業就業者と高校生との意見交換会 岩見沢農業高校農業土木工学科2年生(空知建設業協会)	9月1日	岩見沢農業高等学校	生徒41人 教師3人 業界10人
	重機写生会 岩見沢第一小学校3年生 (空知建設業協会)	9月7日	岩見沢第一小学校	生徒70人 教師4人 業界10人
	現場見学会 岩見沢農業高校農業土木工学科2年生(空知建設業協会)	9月9日	望月寒川広域河川改修工事(放水路トンネル)(札幌市)、江別恵庭線総B43地方道工事(江別市)	生徒41人 教師2人 業界4人
	連携授業 岩見沢農業高校農業土木工学科2年生専攻班(空知建設業協会)	5月~10月	岩見沢農業高校敷地内農道ほか	生徒13人 教師2人 業界30人
	フューチャープロジェクト 岩見沢農業高校農業土木工学科2年生専攻班(空知建設業協会)	5月~10月	岩見沢農業高校敷地内農地ほか	生徒11人 教師2人 業界5人
	旭川育児院一ヶ月早いクリスマス (旭川建設業協会)	11月19日	旭川育児院(恵まれない子等に少しでも希望をと、毎年一ヶ月早いクリスマスにケーキとプレゼントを渡す)	対象70人
	酸素欠乏特別講習会 旭川工業高校土木科 (旭川建設業協会)	12月13日	旭川工業高校	生徒40人 教師3人
	酸素欠乏特別講習会 旭川工業高校建築科 (旭川建設業協会)	2月6日	旭川工業高校	生徒40人 教師3人
	第61回旭川冬まつりでのイベント(けんせつぼうさいエンジニアとして共同開催) (旭川建設業協会)	2月6日~11日	石狩川河畔	2日間で延べ150人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	酸素欠乏特別講習会 名寄産業高校建築システム科 (旭川建設業協会)	2月14日	名寄産業高校	生徒45人 教師3人
	現場見学会 旭川工業高校建築科3年 (旭川建設業協会)	9月18日	旭川市総合庁舎建替新築工事、道営住宅新築工事(緑が丘)	生徒40人 教師3人
	現場見学会 旭川市立知新小学校6年生 (旭川建設業協会)	9月28日	ウップツ川水門第3期工事	生徒34人 保護者3人 教師3人
	現場見学会 名寄市立名寄南小学校5年生 (旭川建設業協会)	9月30日	豊栄川河川総合流域防災1工区	生徒81人 教師6人
	現場見学会 旭川工業高校土木科2年 (旭川建設業協会)	9月4日	富良野川5号堰堤工事、富良野川2号透過型堰堤工事、旭川東神楽道路一連工事現場	協会11人 生徒39人 教師4人
	現場見学会 旭川工業高校建築科1年 (旭川建設業協会)	8月31日	旭川市総合庁舎建替新築工事	生徒40人 教師3人 協会10人
	現場見学会 名寄産業高：建築システム2年 (旭川建設業協会)	10月20日	てしおがわ土地改良区事務所庁舎等建設工事、旭川市総合庁舎建替新築工事	協会5人 生徒17人 教師3人
	現場見学会 神居東中学校1年生 (旭川建設業協会)	10月7日	鷹栖東神楽線道路改築新東神楽橋上部仮設工事	生徒77人 教師6人 協会10人
	路線バスで交通安全の用語を車内で放送(旭川建設業協会)	1年間	道北バスの車内(当協会近くのバス停車前に1日440回の放送を実施)	
	土木の説明会及び現場見学会 旭川工業高校土木科1年生 (旭川建設業協会)	10月28日	午前中～座学 午後～旭川市下水処理センター、平成大橋新設工事	協会10人 生徒40人 教師3人
	新入学児童向けに『こうつうあんぜん』標語入り連絡用クリアファイルを3,000枚寄贈 (帯広建設業協会)	3月16日	十勝管内市町村教育委員会 (新型コロナウイルス感染防止のため贈呈式中止)	業界146人 自治体19人
	帯広市社会福祉協議会愛情銀行と北海道社会福祉協議会ボランティアセンターへ寄付 (帯広建設業協会)	6月30日	帯広市社会福祉協議会 (新型コロナウイルス感染防止のため贈呈式中止)	業界37人 自治体2人
	高校生等の現場見学会 帯広工業高校環境土木科1年生・帯広工業高校建築科2年生・帯広農業高校農業土木工学科2年生・広高等技術専門学院建築技術科1・2年生(帯広建設業協会)	9月15日、 10月8日	芽室川西地区ファームポンド建設現場、清水大樹線中島橋下部建設現場、芽室町役場庁舎建設現場、芽室町農協集出荷貯蔵施設建設現場	生徒132人 教師11人 業界15人
	輸送繁忙期交通安全大会 (釧路建設業協会)	10月5日	釧路センチュリーキャッスルホテル	業界94人 行政6人
	高校生の現場見学会(リモート見学) 釧路工業高等学校土木科1年生 (釧路建設業協会)	10月15日	釧路建設業協会大会議室大会議室	生徒40人 先生2人 業界25人 行政4人
	オホーツク管内建設産業安全大会 (網走建設業協会)	9月15日	北見芸術文化ホール	会員104人 大会役員5人 自治体4人 講話講師2人 協会16人
	(網走開発建設部と連携した)建設現場見学会 北海道北見工業高等学校建設科2年生(網走建設業協会)	9月16日	網走開発建設部 北見・紋別・遠軽事業箇所	総数41人 生徒33人 教諭5人 開建3人
	道教委の事業「高校 open プロジェクト」の研究指定校である北見工業高校主催の植樹祭に協力 (網走建設業協会)	10月9日	北海道北見工業高等学校	小学生20人 高校生30人 教諭5人 自治体2人 協会1人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	建設現場体験実習 北海道北見工業高等学校建設科・ 電気科2年生（網走建設業協会）	10月28日～ 30日	網走開発建設部管内事業箇所 網走建設管理部管内事業箇所 網走市建築現場	生徒27人
青森	高校生による建設現場見学会・若 手技術者との意見交換会 県立十和田工業高校1年生	10月27日	七戸町蛇坂団地建築工事、新産レミコ ン	業界9人 自治体6人 生徒36人 教師2人
岩手	建設工事現場見学会（一般対象、 盛岡広域振興局土木部との共催） （盛岡支部）	11月16日	木賊川広域河川改修事業現場、徳田橋 橋梁架替整備事業現場、築川ダム建設 工事現場	一般30人 県職員10人 業界3人
	「道の日」清掃活動 （盛岡支部）	8月1日～ 31日	支部管内の国道、県道、市町村道	業界95社533 人
	重機体験学習（盛岡広域振興局土 木部との共催） 北稜中、厨川中（盛岡支部）	10月7日、 14日	各中学校校庭	中学生215人 業界63人 教員15人
	高校生のインターンシップ 盛岡工業高校土木科、建築・デザ イン科（盛岡支部）	10月6日～ 8日	支部会員事務所・現場	業界29社 生徒72人
	「道の日」関連道路清掃活動 （花巻支部）	8月6日	花巻市旧市町ごと5地区	業界40社76 人
	建設業ふれあい事業 （花巻支部）	9月2日	花巻市花巻北中学校	生徒97人 業界31人
	建設業ふれあい事業 （花巻支部）	9月24日	花巻市矢沢小学校	生徒79人 業界33人
	高校生建設業技術野外実習 （花巻支部）	10月9日	花巻農業高等学校	生徒39人 業界26人
	遠野市社会福祉協議会に高齢者福 祉施設への介護用ふきん贈呈（H26 年7月に始めて7年間で4,724枚 を寄贈）（遠野支部）	9月18日	遠野市社会福祉協議会	業界26人
	環境美化活動（H15年4月から国 道展望台等に花の植栽と清掃活 動）（遠野支部）	6月11日、 10月20日	国道283号 県道遠野住田線	業界26人
	「森と湖に親しむ遠野第二ダムの 集い」ダム見学、建設機械試乗体 験、ラジコンボート操作、ダム湖 巡視体験他（遠野支部）	8月3日	遠野第二ダム	業界18人 遠野市32人 一般210人
	市内保育園訪問（遠野かっぱ工事 隊が着ぐるみ「スコップ」で保 育園を訪問して園児と交流） （遠野支部）	12月17日	神明保育園他	業界11人 園児62人 保育士3人
	遠野かっぱロード清掃活動（遠野 かっぱ工事隊発足事業） （遠野支部）	3月12日	国道340号土淵バイパス 「遠野かっぱロード」	業界20人
	河川環境美化活動（早瀬川河川美 化作業草刈り、清掃活動） （遠野支部）	9月18日	1級河川早瀬川	業界22人 遠野市32人 一般6人
	除雪ボランティア活動（北上支部）	2月1日	北上市内独居老人宅8世帯	業界7社19人
	献血協力活動 （北上支部）	6月10日、 9月30日	北上支部会館	業界90人
	測量実習 （北上支部青年部）	6月18日、 6月25日	黒沢尻工業高校	生徒70人 業界22人
	アドプト活動（幹線用水路除草） （北上支部）	7月3日	北上市和賀町藤根地内 下堰幹線用水路	業界42社73 人
	道路清掃ボランティア活動 （北上支部）	7月22日	市道北上駅鍛冶町線 市道大天満大曲線	業界30社45 人
	就職面接指導 （北上支部青年部）	8月27日	黒沢尻工業高校	生徒23人 業界6人
高校生インターンシップ 黒沢尻工業高校土木科2年生、水 沢工業高校インテリア科2年生 （北上支部）	10月5日～ 9日	会員企業9社	生徒20人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岩手	和賀川河川敷清掃活動（和賀川の清流を守る会と共催）（北上支部）	10月28日	和賀川河川敷兩岸（東北自動車道～和賀中央橋）	業界58人 守る会56人
	建設業女性協議会公園清掃活動（奥州支部）	11月19日	奥州市水沢公園	業界6人
	一級河川北上川河川敷清掃活動（奥州支部）	7月22日	奥州市・金ヶ崎町内 北上川河川敷6.9km	業界98人
	県道敷地内クリーンロード作戦（奥州支部）	8月3日	奥州市内県道 チェーン脱着所8ヶ所	業界23人 県職員13人
	建設業ふれあい事業 奥州市立南中学校全校生（奥州支部）	8月28日	奥州市立江刺南中学校	業界23人 生徒57人 教員11人
	水路保全整備（一関支部）	11月16日	重要文化的景観地区田	業界86人 自治体18人 一般75人
	あじさい観光道路整備（草刈り）（一関支部）	6月25日	県道相川平泉線4km区間内	業界84人
	「道の日」清掃活動（一関支部）	8月5日	国道284号東工業団地周辺5km、国道342号花泉町周辺5km、平泉町中尊寺毛越寺周辺3km	業界28人 自治体23人
	ふれあい事業 市立一関中学校2年生（一関支部）	10月13日	建設機械乗車体験、CADの実演、測量機器説明	業界36人 生徒75人 先生8人
	国道284号線クリーン作戦（千厩支部青年部会）	6月8日	国道284号約25km	業界33人
	国道343号線クリーン作戦（千厩支部青年部会）	7月16日	国道343号約15km	業界33人
	道の日イベント道路清掃（県土木センターと共催）（千厩支部青年部会）	8月5日	一関市室根町・川崎町・東山町	業界33人 自治体20人
	ふれあい事業（千厩支部青年部会）	9月23日	一関市立千厩小学校	業界39人 児童64人 先生8人
	タイムカプセル贈呈（「二十歳の君へプロジェクト」として、小学校卒業を迎える気仙の児童から思い出の品を預かり、成人式に返却）（大船渡支部青年部会）	1月12日	リアスホール、陸前高田市コミュニティホール	業界10人 一般16校305人
	タイムカプセル格納（小学校卒業を迎える気仙の児童から思い出の品を預かり、支部会館で保管・格納）（大船渡支部青年部会）	4月1日	大船渡支部会館2階	業界17人
	女性協議会クリーンキャンペーン（樹木柵の草取り清掃活動）（大船渡支部青年部会）	8月4日	高田高校入口付近から総合交流センター付近	業界16人
	ふれあいウィーク（校内側溝内土砂撤去、校庭整備、児童重機体験）（大船渡支部青年部会）	8月26日	大船渡市立綾里小学校	業界20人 児童92人 教師8人 一般5人
	建設業ボランティア活動（気仙管内の道路清掃活動）（大船渡支部）	10月1日	国道107号、県道大船渡綾里三陸線、盛川堤防両側、アップルロード、国道107号	業界238人
	大槌町御社地公園清掃（草刈）（釜石支部青年部会）	6月12日	御社地公園内と安渡公民館分館付近（大槌町）	業界26人
	大槌町城山公園清掃（草刈）（釜石支部青年部会）	6月25日	城山公園内（大槌町）	業界23人
	恋の峠公園線清掃（草刈）（釜石支部青年部会）	7月31日	市道恋の峠公園線道路脇（両石町）	業界22人
	青葉公園ホテルサンルート側の道路脇草取り（釜石支部女性協議会）	9月4日	釜石市大町2丁目	業界26人
	片岸地区公園ほか清掃（草刈）（釜石支部青年部会）	9月15日	釜石市管理公園（片岸町）	業界29人 協賛会社13人
献血協力活動（釜石支部）	5月18日	釜石市鈴子町	業界42人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岩手	「道の日」に合わせた道路等の清掃活動（宮古土木センターと共催）（宮古支部）	8月1日	宮古市国道10号	業界61人 宮古土木センター19人
	青年部役員を中心に出店出店（宮古支部）	9月14日～15日	宮古市末広町まつり広場	業界10人 参加2万人
	道路パトロール（小学校通学路の危険箇所の点検活動を実施し、点検結果を宮古市・岩手県に報告）（女性協議会宮古支部）	12月12日	宮古市立宮古小学校通学路	業界15人
	道路ふれあい月間、花壇整備（岩泉土木センターと共催）（岩泉支部）	6月8日、6月18日～10月20日	国道455号一つ苗代地内	業界27人 自治体14人
	花壇整備（女性協議会岩泉支部）	6月8日、22日	済生会病院前花壇	業界16人
	海の日海岸清掃（村関係者と共催）（岩泉支部青年部）	7月10日	机浜海岸	業界14人 自治体5人 一般11人
	道の日道路清掃（土木センターと共催）（岩泉支部青年部）	8月7日	国道455号道の駅岩泉付近	業界15人 自治体15人
	ふれあい事業（岩泉支部）	9月9日	小本小学校	業界15人 生徒55人
	小本浜流木処理（岩泉支部）	10月20日	小本浜海岸	業界22人
	北の道クリーンキャンペーン（街路樹の剪定、草刈り、ゴミ拾い）（二戸支部青年部）	8月6日	管内道路20路線	業界32人 自治体62人
	建設業ふれあい事業（重機体験乗車、測量体験、校庭整備、草刈り）（二戸支部青年部）	10月21日	一戸町立小鳥谷小学校	業界35人 生徒37人 教師10人
	支部地域貢献活動（道路施設点検・ゴミ拾い）（二戸支部）	10月23日	管内待避所等8地区	業界39人
	秋田	高校生へのキャリアガイダンス（県との共催）矢島高校1・2年生（由利建設業協会）	11月26日	矢島高校各教室
出前講座 西目高校土木科1・2年生（由利建設業協会）		1月17日	西目高校土木科教室	生徒29人 教師2人 業界12人
岩城中学生を対象とした体験型現場学習会（秋田河川国道事務所と共催）（由利建設業協会）		10月6日	子吉川河川敷	生徒39人 教師3人 業界15人 自治体3人
西目高校現場見学・体験会（由利建設業協会）		10月9日	管内工事現場3箇所	生徒33人 教師2人 業界40人 自治体2人
中学生と管内企業のふれあいPR事業（由利地域振興局と共催）（由利建設業協会）		10月14日、23日、30日	にかほ市内3中学校体育館	生徒200人 教師15人 自治体5人
建設企業による高校生向け出前説明会（仙北支部）		12月19日	秋田県立大曲工業高等学校	業界6社18人 生徒80人 教師7人
建設企業による高校生向け出前説明会（仙北支部）		1月28日	秋田県立大曲農業高等学校	業界6社15人 生徒25人 教師4人
高校2年生対象仙北地域企業説明会（仙北支部）		2月17日	仙北ふれあい文化センター	業界1人 生徒200人
大仙市・仙北市・美郷町各教育委員会へタブレット寄贈（仙北支部青年部）		3月23日	大仙市・仙北市・美郷町	業界5人 自治体各2人
地域貢献清掃活動（仙北支部）		4月18日～30日	各会員企業の建設工事現場内	業界70人
建設ICT現場見学会（仙北支部）		9月15日	一級河川淀川河川災害復旧等関連緊急工事現場	業界20人 生徒20人 教師2人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
秋田	大曲工業高校を対象とした現場見学会 (仙北支部)	10月13日	成瀬ダム建設現場、十文字小学校建設現場	業界22人 生徒70人 教師8人
	地元中学校を対象とした測量体験学習会 (仙北支部青年部)	10月15日	秋田振興建設(株)敷地内	業界5人 生徒18人 教師2人
	地元中学校を対象とした測量体験学習会 (仙北支部青年部)	10月28日	中仙中学校 グラウンド内	業界5人 生徒62人 教師2人
	よこて建設女子会【秋田県委託事業】 (平鹿建設業協会)	11月9日	ゲストハウス平源(横手市)、横手市消防西分署建築工事現場、災害復旧土木工事現場	生徒17人 発注機関6人 業界8人
	企業説明会 (平鹿建設業協会)	1月7日～9日	横手清陵学院高等学校	
	横手市との災害協定に基づく被災情報収集訓練(道路破損情報収集) (平鹿建設業協会)	3月23日	横手市道	幹事社2社
	2級土木施工管理技士学科試験受験対策講座(平鹿建設業協会)	9月26日、27日	横手清陵学院高等学校	生徒27人
	2級建築施工管理技士学科試験受験対策講座(平鹿建設業協会)	10月24日、25日	横手清陵学院高等学校	生徒19人
	クリーンアップ事業 (雄勝建設業協会)	6月12日	秋田県湯沢市秋の宮一般国道108号	業界111人 自治体3人
	「建設業体験フェスタ in 湯沢翔北高校雄勝校2020」高校2・3年生を対象とした小型建設機講習(資格取得)、現場見学会、実務体験講習(型枠工、鉄筋工、とび工、塗装工、左官工、給排水工) (雄勝建設業協会)	7月27日～31日	小型建設機械、実務体験【秋田県立湯沢翔北高校雄勝校】 現場見学【横堀道路】湯沢市横堀【火山砂防】湯沢市小野【小学校建設】横手市十文字町	業界89人 高校生48人 教師5人
福島	高校生を対象とした建設現場見学会(県内7校)	7月～9月	県内建設工事現場	生徒232人 教諭18人
	高校生を対象とした建設現場実習(県内6校)	8月～10月	会員企業延べ62社施工現場	生徒213人
	道路ふれあい月間清掃活動(各支部等)	8月	各支部所管の主要幹線道路	業界2,050人 車輛312台
	奉仕活動(各支部等)	4月～7月	各支部所管の主要幹線道路等	業界340人 車輛90台
茨城	建設フェスタ2019	11月2日	笠松運動公園特設会場	業界500人 一般26,000人
	高校生等の建設現場見学会 土浦工業高等学校建築科1年生、筑波研究学園専門学校1・2年生、水戸工業高等学校建築科1年生、下館工業高等学校1年生、つくば工科高等学校2年生、土浦工業高等学校土木科1年生	10月8日、9日、15日、20日、22日、23日		生徒275人
	高校生等の建設業インターンシップ つくば工科高等学校2年生、筑波研究学園専門学校1・2年生、水戸日建工科専門学校2年生、真壁高等学校2年生	8月3日～5日、9月28日～30日、10月7日～9日、27日～29日		
	「道の日」美化活動(水戸支部)	8月7日	水戸市、旧内原町、笠間市、小美玉市、茨城町、城里町、大洗町の国道・県道等	業界165人 自治体46人
	第38回「愛の献血会」(水戸支部)	9月4日	茨城県建設技術研修センター	献血155人 骨髄登録9人
	献血活動(太田支部)	7月2日	常陸太田合同庁舎	献血120人
	サツキ苗の植栽(太田支部)	7月3日	山吹運動公園外周道路	業界25人
	道の日カーブミラー清掃(太田支部)	8月7日	太田支部管内9路線	業界25人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
茨城	「道の日」清掃活動 (常陸大宮支部)	8月7日	国道118号(常陸大宮市及び那珂市) 約14km、国道245号(ひたちなか市 及び東海村)約16km	業界84人 行政24人
	小学生の建設体験学習(土のうつ くり、砂場清掃体験、重機操作体 験、グラウンドの整地作業) (大子支部)	12月9日	大子町立生瀬小学校	業界28人 生徒49人 教師7人
	環境美化活動特定外来生物「オオ キンケイギク」の駆除(大子支部)	6月5日	国道118号、県道大子美和線沿い、生 瀬、上金沢方面	業界35人 自治体3人
	「道の日」清掃活動 (大子支部)	8月6日	国道118.461号45km、県道14路線 119km	業界95人 自治体22人
	「道の日」清掃活動 (高萩支部)	8月6日	国道293号、日立港線、日立東海線、 高萩インター線、北茨城大子線	業界161人 行政33人
	「道の日」清掃活動 (鉾田支部)	8月5日	県道水戸鉾田佐原線、茨城鹿島線水戸 神栖線、国道355号線	業界87人 一般15人 自治体32人
	「道の日」清掃活動 (潮来支部)	8月6日	神栖中央公園、国道124号、県道粟生 木崎線約15.0KM	業界158人 自治体29人 行政12人
	鹿行地区建設業安全大会 (潮来支部)	9月30日	茨城県建設業協会潮来支部会館	業界39人
	第93回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作 戦(潮来・土浦支部)	3月1日	桜川右岸、土浦橋～桜川橋付近約 1.2km	業界46人
	「道の日」清掃活動 (土浦支部)	8月6日	土浦市内、つくば市内、つくばみらい 市内、石岡市内、かすみがうら市内	業界384人
	献血ボランティア活動 (土浦支部)	10月21日、 29日	土浦支部会館	業界90人
	「道の日」清掃活動 (竜ヶ崎支部)	8月7日	龍ヶ崎市役所～城南中学校前交差点 まで往復3.2km、龍ヶ崎市役所～自動 車教習所前の信号まで往復3.0km、佐 貫停車場線、取手市役所～国道294号 入り口交差点まで往復3.0km、取手市 役所～高井小学校入り口交差点まで 往復2.8km、阿見町本郷ふれあいセン ター～上本郷五差路交差点まで往復 3.2km	業界135人 行政20人 自治体30人
	「道の日」清掃活動(筑西支部)	8月7日	国道294号ほか主要幹線道路	業界142人
	献血活動(常総支部)	6月18日	茨城県建設業協会常総支部	業界118人
	日本赤十字への寄付 (常総支部)	通年	常総支部設置自動販売機販売上の 一部を寄付	
	「道の日」清掃活動 (常総支部)	8月7日	国道125号・下妻停車場線・下妻市道 4km、国道294号・県道土浦境線・常 総市道4km、県道結城坂東線・県道若 境線・八千代町道4km、合計12km	業界97人 自治体25人 行政12人
	「道の日」清掃活動 (境支部)	8月5日	国道125号線、国道354号、管内の県 道計108.9km	業界236人 行政12人
栃木	「愛ロード」清掃活動 (鹿沼支部)	12月13日、 2月14日、 6月2日、 8月21日、 10月9日	鹿沼環状線平成橋より宇都宮鹿沼線 交差点まで	業界64人
	建設業仕事説明会(建設科1年生 に将来の進路選択の参考のために 実施)(芳賀支部)	9月4日	真岡工業高等学校建設棟2階学習室	生徒40人 保護者10人 教師3人
	愛ロード・愛リバー (芳賀支部)	11月20日、 1月22日、 3月18日、 5月21日、 7月15日、 9月16日	国道294号、一級河川五行川	業界62人
	総合学習支援事業 (下都賀支部)	11月14日	下野市立吉田東小学校校内教室及び 校庭	業界34人 生徒・教職員 97人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
栃木	奉仕活動 (下都賀支部)	10月26日	小山市立乙女小学校校庭	業界12人 生徒3年生68人
	高校生インターンシップ (足利支部)	11月1日	足利内工事現場	業界4人
	「愛リバーとちぎ」(道路、河川の清掃活動及び美化活動) (足利支部)	5月29日、 6月26日、 10月2日	袋川右岸大月橋下流、矢場川西新井町 防災ステーション、蓮台寺川五十部町 浄化施設、蓮台寺川今福町河川公園	業界25人
	「道路クリーン作戦」(県道、市道の清掃活動) (足利支部)	8月6日	足利市内の県道・市道	業界32人
	建設業で活躍する我が子への想いを語った座談会	11月17日	栃木県建設産業会館	会員4人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立宇都宮工業高等学校環境 土木科2年	11月6日、 13日	(有)美山建設施工現場	生徒39人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立宇都宮工業高等学校建築 デザイン科3年	4月～12月	栃木県立宇都宮工業高等学校	生徒7人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立宇都宮工業高等学校建築 デザイン科2年	11月7日、 8日	関住建	生徒20人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立那須清峰建設工学科2年 土木コース	7月9日	(株)生駒組	生徒16人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立那須清峰建設工学科3年 建築コース	1月15日、 16日、22日	学校法人宇都宮美術学院、宇都宮メ ディアーツ専門学校	生徒16人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立真岡工業高等学校建設科 3年土木コース	10月2日、 7日、9日、 23日、28日 、30日	(株)中川工業	生徒15人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立真岡工業高等学校建設科 3年(建築コース)	11月11日、 18日25日、 12月2日	(有)美山建設施工現場	生徒25人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立今市工業高等建設工学科 1年	11月7日	五洋建設(株)技術研究所、栃木県大田原 土木事務所	生徒38人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立今市工業高等学校建設工 学科3年	10月4日～ 11月15日	(株)大藤石材工業	生徒13人
	若年者建設業担い手育成支援事業 栃木県立今市工業高等学校建設工 学科2年	5月12日	(一社)日本型枠工事業協会、(株)英和 技研、(株)カナダ、協和ビルテクノ (株)、(株)大場工業、(株)大勝建設	生徒23人
	建設業の魅力をPRするパンフレ ットの作成		会員企業、県内工業高校などに配布	
	建設業魅力発信及び担い手確保に 向けたパネル・ポスターの作成		県内工業高校などに配布	
	道路河川等管理情報システム伝達 訓練(宇都宮支部)	8月6日	栃木県建設産業会館	業界50人
	道路河川等管理情報システム伝達 訓練(足利支部)	7月29日	足利建設会館	業界29人
	道路河川等管理情報システム伝達 訓練(安蘇支部)	8月20日	安蘇建設業協同組合	業界37人
	道路河川等管理情報システム伝達 訓練(下都賀支部)	9月1日	下都賀建設会館	業界30人
	道路河川等管理情報システム伝達 訓練(那須支部)	9月10日	(一社)栃木県建設業協会 那須支部 大田原土木事務所	業界30人
	道路河川等管理情報システム伝達 訓練(芳賀支部)	9月7日	(一社)栃木県建設業協会 那須支部 大田原土木事務所	業界30人
	道路河川等管理情報システム伝達 訓練(鹿沼支部)	9月28日	(一社)栃木県建設業協会 鹿沼支部、 鹿沼土木事務所、鹿沼市	業界22人
	丁張り研修	7月2日	河内庁舎(栃木県宇都宮市)	自治体約20人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
栃木	クリーンアップキャンペーン (日光支部)	11月6日	国道119号・120号、3級市道大谷川 右岸線の12.0km	業界117人
	総合学習支援 (日光支部青年の会)	12月23日	日光市立小林小学校	業界14人 生徒34人 教師5人
	愛ロード (日光支部)	6月10日、 7月15日、 8月19日、 9月9日、 10月14日	国道119号・120号 日光市松原町から本町地内	業界136人
群馬	第13回公園クリーン作戦 (前橋支部)	10月22日	前橋公園	業界70人
	道路クリーン作戦(高崎支部)	10月30日	高崎市内	業界196人
	森林整備ボランティア活動 (桐生支部)	7月30日、 12月7日	みどり市、桐生市	業界71人
	西部公園・ラブリバー親水公園及 び広瀬川清掃活動	10月31日	伊勢崎市内	業界70人
	河川草刈り作業 (太田支部青年経営者部会)	8月5日、 10月26日	太田市内	業界34人
千葉	地元小学生(6年生)を対象とし た「建設業」に関する出張授業 (千葉支部・ゲスト講師)	11月12日	千葉市立有吉小学校	業界3人 生徒90人 自治体2人
	地元小学生(5年生)を対象とし た「建設業」に関する出張授業 (銚子支部・ゲスト講師)	11月15日	旭市立中和小学校	業界3人 生徒20人 自治体2人
	地元小学生(6年生)を対象とし た「建設業」に関する出張授業 (京葉支部・ゲスト講師)	11月20日	船橋市立海神小学校	業界2人 生徒115人 自治体3人
	地元小学生(6年生)を対象とし た「建設業」に関する出張授業 (八日市場支部・ゲスト講師)	11月21日	匝瑳市立須賀小学校	業界2人 生徒25人 自治体2人
	地元小学生(6年生)を対象とし た「建設業」に関する出張授業 (東葛支部・ゲスト講師)	11月28日	鎌ヶ谷市立五本松小学校	業界3人 生徒105人 自治体2人
	地元小学生(6年生)を対象とし た「建設業」に関する出張授業 (北総支部・ゲスト講師)	12月6日	佐倉市立染井野小学校	業界2人 生徒45人 自治体3人
	地元小学生(4年生)を対象とし た「建設業」に関する出張授業 (千葉支部・ゲスト講師)	12月6日	八千代市立西高津小学校	業界2人 生徒96人 自治体2人
	柏市総合防災訓練に参加 (東葛支部)	11月2日	柏市立松葉第2小学校	業界15人
	流山市民祭りに建設機械体験コー ナーを設置(東葛支部)	11月2日	キッコーマンアリーナ(流山市)	業界45人
	緑道の清掃ボランティア活動 (東葛支部)	11月9日	柏市叢田新田付近のふれあい緑道	業界45人
	台風後の倒木処理、車歩道の清掃、 除草、高枝・竹の伐採など環境美 化奉仕活動(館山支部)	11月20日	館山市～南房総市～鋸南町の県道	業界70人 自治体10人
	河川用地のゴミ回収等ボランティ ア活動(市原支部)	11月21日	二級河川前川周辺(市原市)	業界35人
	河川敷周辺の清掃ボランティア活 動(東葛支部)	11月10日	手賀沼公園周辺の河川敷や歩道など	業界25人 行政50人 市民多数
	地元高校生と茂原公園の落ち葉拾 い、ゴミ等の回収(長生支部)	12月14日	茂原公園	業界50人 生徒280人
	地元大学生を対象とした「建設業」 に関する特別講義	12月17日	千葉経済大学	業界5人 生徒30人
	水防訓練(準備工、水防工法) (館山支部)	6月18日	平久里川河口周辺右岸	業界45人 行政20人
	水防訓練(座学、情報伝達訓練) (東葛支部)	6月22日	柳原排水機場	業界10人 行政10人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	水防訓練（準備工、水防工法） （君津支部）	7月9日	小糸川河川敷・椿橋上流右岸	業界20人 行政60人
	前原海岸周辺のゴミ回収等ボランティア活動（鴨川支部）	7月14日	前原海岸周辺（鴨川市）	業界40人
	道路清掃ボランティア活動 （市原支部）	7月17日	国道297号バイパス（養老橋西側交差点～新生交差点）	業界40人
	水防訓練（土のう1,000袋作成、 寄贈）（鴨川支部）	8月5日	鴨川建設会館駐車場	業界50人
	土のう寄贈（土のう1,500袋作成） （香取支部青年部会）	8月11日	佐原浄化センター（香取市）	業界15人
	水防訓練（情報伝達訓練） （千葉支部）	8月21日	千葉土木事務所管内	業界25人 行政15人
	令和元年度震災訓練	9月1日	県内全域	総数1000人
	水防訓練（準備工、水防工法） （京葉支部）	9月10日	葛南港湾事務所浜町野積場	業界50人 行政30人
	小櫃堰の堆積龍竹木の撤去ボランティア活動（君津支部）	9月28日	小櫃川の堰	業界20人
	災害避難所用ダンボールパーティー 寄贈（君津支部）	10月15日	富津市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市	業界2人
	河川敷周辺の清掃ボランティア活動（京葉支部）	10月18日	江戸川・舞浜高潮堤防護岸	業界60人 行政15人 市民15人
	道路環境美化ボランティア活動 （山武支部）	10月26日	国道126号周辺の歩道と路肩	業界50人
	河川の清掃活動 （東葛支部）	10月30日	大津川周辺（ひどり橋～二子橋）	業界50人 行政5人
	地元小学生（5年生）を対象とした「建設業」に関する出張授業 （北総支部・ゲスト講師）	10月28日	印西市立原山小学校	業界2人 生徒46人 自治体2人
東京	「耐震化相談窓口」の設置	随時	（一社）東京建設業協会内	
	高校生の建設現場見学会 都立田無工業高等学校建築科2年	11月12日	選手村選手利便施設整備工事	生徒62人
	東京都建設系高校生作品コンペティション2019	12月6日～7日	新宿駅西口広場イベントコーナー	一般約10,000人
	高校生の建設現場見学会 都立総合工科高等学校建築・都市工学科2年	2月14日	東京外かく環状道路本線トンネル（南行）東名北工事	生徒19人
	高校生の建設現場見学会 都立田無工業高等学校建築科1・2年	10月28日	中野東中学校等複合施設新築工事	生徒140人
神奈川	第42回かわさき市民祭りへのブース出展（川崎建設業協会）	11月2日～4日	川崎区富士見公園一帯	総数約50万人
	川崎市建設青年会CSR活動（箱根駅伝のコースの清掃活動） （川崎建設業協会二世会）	12月21日	国道15号川崎ハローブリッジ～元木交差点の往復	業界15人
	つくい湖湖上祭へのブース出展 （パネル展示及び土木重機の展示・試乗会）（津久井支部）	11月17日	県立つくい湖城山公園	業界200人 一般200人 自治体50人
	国道清掃ボランティア活動（国道の清掃、支障木の選定・除草） （津久井支部）	7月17日、 9月25日	相模原市緑区国道413号青山～青根間及び周辺の県道	業界60人 参加総数60人
	藤沢市オリンピック対策総合訓練 （500人規模の津波避難訓練）におけるドローンによる江の島島内高台への避難状況の確認と検証 （藤沢市建設業協会）	1月20日	藤沢市江の島	
	神奈川県湘南地域県政総合センターとの「家畜伝染病等発生時における防疫業務に関する協定」締結 （藤沢市建設業協会、藤沢支部）	10月1日		

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
神奈川	藤沢駅周辺清掃活動（歩道の路面清掃及び側溝清掃） （藤沢市建設業協会、藤沢支部）	10月2日	藤沢駅周辺	業界40人
	藤沢市自然災害対応連携訓練（ドローンによる情報収集整理訓練、道路啓開訓練、救出救助訓練） （藤沢市建設業協会）	10月24日	藤沢市消防防災訓練センター	
	箱根駅伝コース歩道清掃活動 （平塚支部）	12月12日	国道134号線	業界54人 自治体3人
	団体献血活動及び献血広報活動 （平塚建設業協会）	9月30日、 10月9日	平塚駅北口	業界66人 一般41人
	課外授業（県立吉田島高等学校1年生を対象にした油圧ショベル等大型・小型建設重機4台の展示・試乗会） （足柄建設業協会）	11月18日	神奈川県足柄上合同庁舎グラウンド	業界15人 一般42人 自治体3人
	年末工事安全パトロール（年末年始休暇中の伊勢原市内工事現場のパトロール） （伊勢原支部）	12月24日	伊勢原市内の県・市発注工事現場50か所	業界23人
	県管理施設の安全点検パトロール （県道の安全パトロール） （伊勢原支部）	6月29日	県道11路線	業界8人
	伊勢原市指定災害時緊急輸送路安全点検パトロール （伊勢原市建設業協会）	8月5日	伊勢原市道3路線	業界5人
	凍結・積雪時など緊急時における作業道路パトロール作業及び凍結防止剤散布 （海老名市建設業協会）	1月18日～ 27日	海老名市内一円（主要市道・急坂等）	業界18人
	大和市クリーンキャンペーン 2019 駅前クリーン活動 （大和建设業協会・大和支部）	11月30日	大和市内8駅前周辺	
山梨	南アルプス市櫛形7号線清掃作業 （甲府地区建設業協会）	11月8日	南アルプス市桃園地内	業界80人 自治体3人
	小学校訪問ボランティア：重機試乗体験・働く車についての学習 （甲府地区建設業協会）	11月13日	白根源小学校	業界20人 生徒17人
	小学校訪問ボランティア：重機試乗体験・働く車についての学習 （甲府地区建設業協会）	11月28日	甲運小学校	業界15人 生徒47人
	献血活動 （甲府地区建設業青年部会）	9月10日	甲府地区建設業協会第2駐車場	業界80人
	献血活動 （甲府地区建設業青年部会）	12月7日	イオンモール甲府昭和	業界22人 一般88人
	緊急無線機の体制の常設及び訓練 （甲府地区建設業協会）	通年、訓練： 7月20日	中北建設事務所管内市町村、会員企業各社、甲府地区建設業会館	業界96人 自治体6人
	甲斐市北口ポケットパーク草刈整備作業 （甲府地区建設業協会）	9月8日	甲斐市竜王新町大下条地内	業界76人 自治体5人
	ジャーマンアイリス手入れ・管理 （甲府地区建設業協会）	10月21日	甲府市荒川河川敷	業界76人
	小学校訪問ボランティア：重機試乗体験・働く車についての学習 （大月市建設協会）	11月14日	鳥沢小学校	業界11人 生徒22人
	小学校訪問ボランティア：重機試乗体験・働く車についての学習 （大月市建設協会）	11月22日	大月東小学校	業界11人 生徒54人
	清掃活動 （富士・東部建設業協会青年部）	11月23日	くずはの森	業界15人
	大雪を想定した道路啓開訓練 （富士・東部建設業協会）	11月28日	上野原市	業界18人
	大震災対策総合警備訓練 （大月市建設協会）	8月31日	旧笹子小学校	業界13人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
山梨	高校生インターンシップ及び研修会（協会員6社による職業体験、研修会） 峡南高等学校2年生 （市川建設業協会）	7月29日～31日	7月29日～7月30日：協会員6企業（市川三郷町、富士川町、身延町内） 7月31日：市川建協研修室	業界10人 生徒12人 教師1人
	清掃活動 （市川建設業協会青年部会）	11月25日、12月8日、1月26日、2月21日、3月23日	国道140号沿道休憩施設・広場	業界3人 業界5人 業界4人 業界4人 業界4人
新潟	高校生現場見学会 2校	11月～10月	豊浦病院増築工事（新発田市）、妙高大橋架替上部工事（妙高市）、一級河川万内川1年災河川災害復旧工事（妙高市）	生徒71人
	小学生現場見学会 10校	11月～10月	大河津資料館・大河津分水路可動堰（長岡市）	生徒523人
	中学生・高校生「土木出張PR」	11月～10月	八海中学校他19校、県立栃尾高等学校	
	土木の日記念フェスティバル（建設機械乗車体験・パネル展示・PRチラシ配布等）（新発田支部）	11月23日	新発田市カルチャーセンター	一般800人 業界32人
	けやき通りクリーンアップ作戦（新潟支部）	11月16日	新潟駅南けやき通り	業界25人
	クリーン作戦（土地改良管理施設（基幹水利排水路）の清掃活動）（巻支部）	10月25日	西蒲原土地改良区管内	一般250人 業界49人
	高校生現場体験会（消雪パイプノズル調整実習）（三条支部）	11月5日	三条ものづくり学校敷地内	生徒21人 業界8人
	防災士資格取得支援（三条支部）	5月22日	県立県央工業高等学校	生徒18人 業界2人
	みしま産業まつり（ふれあい建設広場）（小型建設機械ゲーム、高所作業車搭乗体験、PRパンフレット配布）（与板支部）	11月3日	長岡市みしま会館	一般200人 業界11人
	道路除雪学習会（道路除雪の概要説明、除雪車試乗体験）（魚沼支部）	11月12日	湯之谷小学校3年	生徒48人 業界10人
	土木出張PR事業（仕事紹介・実習体験）（魚沼支部）	11月15日～10月14日	小出中学校、湯之谷中学校	生徒231人
	中学生への建設業PR（業界説明会）（十日町支部）	7月1日～10月9日	吉田中学校、下条中学校、十日町中学校、川西中学校	生徒181人 業界4人
	塩沢商工土木施工技術実習協力（測量実習、防災教育等）（六日町支部）	4月14日～9月11日	県立塩沢商工高等学校	生徒68人 業界70人
	魚野川環境美化運動（河川敷草刈・清掃）（六日町支部）	7月31日	魚野川河川敷	業界39人
	海岸ポイ捨て禁止啓蒙看板設置（柏崎支部）	6月30日	東の輪海岸	業界10人
	高校生現場見学会（安塚支部）	9月4日～11日	県立上越総合技術高等学校、県立高田農業高等学校	生徒160人 業界48人
	高校生への建設業PR（業界説明会）（安塚支部）	10月6日	県立高田高等学校安塚分校	生徒9人
	みんなで体験しよう！佐渡の防災・減災（高所作業車試乗体験、建設業クイズ、ヘルメット人気投票）（佐渡支部）	11月14日	佐渡市真野活性化センター	一般800人 業界25人
	建設産業PR（出前講座・ドローン操作体験・工事現場見学）（佐渡支部）	7月28日、10月26日	県立佐渡総合高等学校	生徒46人 業界12人
	長野	高校生の現場見学会 佐久平総合技術高校食農クリエイト科環境共生コース2年生 （南佐久・佐久支部）	11月7日	佐久穂町新庁舎建設工事現場、県道川上佐久線道路改築工事現場

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	クリーンキャンペーン (南佐久支部)	11月15日	国道141号線佐久市伊勢宮交差点から南牧村海ノ口JR踏切まで	業界23人 自治体6人
	菊でいっぱい運動(南佐久支部)	通年	佐久市臼田借地の畑で栽培、設置場所は自治体、中学校、高校、駅等	業界26人
	企業説明会 長野県上田千曲高等学校建築科 1・2年生(上小支部)	12月3日	長野県上田千曲高等学校	業界6人 生徒80人 教師5人
	現場見学会 長野県上田千曲高等学校建築科1 年生(上小支部)	10月19日	長野市:長野県信濃美術館、上田市: 新庁舎建設工事	生徒40人 教師9人
	支部自主パトロール(上小支部)	10月20日	会員企業工事現場12か所	業界13人
	現場見学会 長野県丸子修学館高等学校工業科 目選択2年生(上小支部)	10月20日	上田市:災害関連緊急砂防工事現場、 生コン打設見学	業界5人 生徒35人 教師4人
	現場見学会 長野県丸子修学館高等学校工業科 目選択2年生(上小支部)	10月21日	上田市:武石地域センター建築主体工 事、災害関連緊急急傾斜地崩壊対策工 事	業界10人 生徒35人 教師4人
	砂防堰堤見学(諏訪支部)	11月6日	諏訪市四賀(桑原二沢砂防堰堤)	業界2人 生徒55人 行政4人
	河川浚渫ボランティア(諏訪支部)	11月20日	富士見町内二の沢川	業界10人
	保育園お楽しみ行事「働く車」 (諏訪支部)	11月28日	茅野市米沢中大塩保育園	業界4人 園児等160人
	危険箇所調査(諏訪支部)	5月~6月	諏訪地域の道路・河川	業界90人
	献血(諏訪支部)	7月21日、 28日、30日、 8月4日、 6日	長野県赤十字血液センター	業界47人
	道路ゴミ拾い・草刈り等美化活動 (諏訪支部)	7月9日	茅野市内道路	業界150人 行政50人 一般150人
	道路清掃・草刈り等奉仕活動 (諏訪支部)	8月11日	原村内道路	業界10人
	河川(諏訪湖)アダプトプログラム (諏訪支部)	6月27日、 9月4日、 10月29日	諏訪湖畔約500m	業界28人
	道路清掃・草刈り等美化活動 (諏訪支部)	9月28日	諏訪市内道路	業界40人
	砂防堰堤見学(諏訪支部)	10月27日	諏訪市四賀	業界2人 生徒50人 行政等4人
	高校生の現場見学会 上伊那農業高等学校コミュニティ デザイン科里山コース2年生 (伊那支部)	11月27日	国道153号伊那市伊那バイパス(野底 福島トンネル)及び伊那バイパス5工 区(橋梁上部工)	生徒20人 教師2人 自治体7人 業界4人
	高校生の現場見学会 上伊那農業高等学校環境エンジニ アコース3年生 (伊那支部)	12月6日	国道153号飯田市切石~北方(北方1 工区)、松川ダム再開発事業	生徒17人 教師2人 自治体3人 業界3人
	高校生の重機操作実習 上伊那農業高等学校コミュニティ デザイン科里山コース2年生 (伊那支部)	12月11日	伊那農業高等学校「中野原」牧場	生徒19人 教師2人 自治体1人 業界3人
	河川愛護活動(飯田支部)	7月18日、 8月29日、 10月3日	飯田市松川河川敷	業界50人
建設技術実践プロジェクト 飯田OIDE長矩高校社会基盤工学 科3年生 (飯建・測量協会・飯田支部)	8月28日~ (全17回予 定)	一級河川松川河川敷(左岸)	業界6人 生徒10人 教師2人 自治体1人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	建設現場安全教育講習会（建設コンソーシアム） 飯田 OIDE 長姫高校社会基盤工学科・建築学科 3 年生（飯田支部）	9 月 17 日	飯田 OIDE 長姫高校	業界 4 人 生徒 71 人 教師 2 人
	献血事業（飯田支部）	10 月 7 日	飯田建設会館	業界 94 人 （献血 92 人）
	高校生インターンシップ 飯田 OIDE 長姫高校 2 年生 （飯田支部）	10 月 7 日～ 8 日	飯田下伊那各社施工工事現場	業界 10 社 生徒 37 人
	建設工事の学習・CAD 図面作成実習 木曽青峰高校 3 年生（木曽支部）	6 月 23 日	木曽町福島丘の上キャンパス	業界 6 人 生徒 10 人 教師 1 人 自治体 1 人
	長野県管理道路・法面清掃ボランティア（道路法面の雑木伐採、ツタやツルの刈り払い）（木曽支部）	9 月 9 日	北部：県道木曽福島（T）線、木曽町福島塩淵、南部：国道 256 号、南木曽町吾妻大妻箆	業界 27 人 自治体 2 人
	草払機取扱い・現場実習 木曽青峰高校 2 年生（木曽支部）	9 月 30 日	木曽町福島：新開キャンパス敷地内	業界 9 人 生徒 32 人 教師 5 人 自治体 1 人
	建設現場実習 木曽青峰高校 3 年生（木曽支部）	10 月 2 日	木曽町日義原野林道内	業界 21 人 生徒 29 人 教師 7 人 自治体 2 人
	草払機取扱い・現場実習 木曽青峰高校 1 年生（木曽支部）	10 月 29 日	木曽町福島：新開キャンパス敷地内	業界 9 人 生徒 33 人 教師 5 人 自治体 1 人
	令和元年度秋季ふれあい献血活動（松筑支部）	11 月 20 日	（株）松筑建設会館	業界 93 人 一般 6 人 自治体 10 人
	令和 2 年度道路クリーンキャンペーン活動（松本建設事務所維持課との共催）（松筑支部）	9 月 18 日	主要地方道松本環状高家線：神林橋より西	業界 60 人 自治体 26 人
	高校生の工事現場研修会（パーティール現場見学会） （1 年生対象）（安曇野支部）	8 月 18 日	（舗装補修工事） （黒川の調整池整備事業）	業界 3 人 生徒・先生 40 人 自治体 2 人
	高校生の実務研修（2 年生対象） 型枠組立・鉄筋の結束等 （安曇野支部）	9 月 3 日	南安曇農業高校	業界 4 人 生徒・先生 33 人 自治体 2 人
	高校生の実務研修（2 年生対象） 建設重機 3 台による運転実務研修 （安曇野支部）	9 月 17 日	南安曇農業高校第 2 農場	業界 5 人 生徒・先生 33 人 自治体 2 人
	高校生の実務研修（2 年生対象） U 字溝設置（安曇野支部）	10 月 22 日	南安曇農業高校第 2 農場	業界 3 人 生徒・先生 33 人 自治体 2 人
	高校生の工事現場研修会 （2 年生対象）（安曇野支部）	12 月 10 日	安曇野市内工事現場（河川工事、橋梁下部工工事）	業界 3 人 生徒・先生 33 人 自治体 2 人
	クリーンアップ安曇野（河川堤防の草刈、堤防道路の清掃等） （安曇野支部）	6 月 23 日～ 25 日	安曇野市南穂高（万水川）	業界 54 人 一般 1 人 自治体 41 人
	道路・河川の草刈ボランティア （大北支部）	7 月 8 日	国道 148 号、主要地方道長野大町線	業界 65 人
	一級河川高瀬川アレチウリ駆除 （大北支部）	9 月 2 日	一級河川高瀬川：松川村細野地区左岸 0.2km	業界 28 人 自治体 10 人
	道路清掃活動（更埴支部）	6 月 20 日	更埴支部市道道路（千曲市粟佐）	業界 8 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長野	県立須坂創成高等学校との懇談会 (就労支援) (須坂支部)	2月4日	須坂創成高等学校	先生2人 業界5人
	ゴミ、空き缶等拾い(須坂建設事務所との共催) (須坂支部)	4月8日	国道406号(仁礼地区)	総数41人 業界23人 自治体18人
	高校生の現場見学会 中野立志館高校3年生(中高支部)	10月5日	高度浄水施設等整備事業新東部浄水場建設工事、国補通常砂防(砂)寒沢、戸建住宅新築工事	業界12人 自治体1人 生徒26人 先生1人
	横断地下歩道清掃活動(中高支部)	10月20日	佐野横断地下歩道、高丘横断地下歩道	業界30人 自治体5人
	第31回「建設で献血だ！」 (長野支部)	4月8日	長水建設会館	業界46人
	第14回建設業美化事業ボランティア(長野支部)	6月9日	長野支部管内県道・市町村道42ヶ所	業界42人
	長野工業高校インターンシップ (長野支部)	8月5日～ 7日、17日～ 19日	協会会員会社	業界4社 生徒15人
	長野工業高校建設技術実践プロジェクト(長野支部)	9月9日	長水建設会館	行政2人 業界3人 生徒12人
	長野工業高校建設技術実践プロジェクト(長野支部)	9月28日	長水建設会館	業界5人 生徒6人
	長野工業高校授業支援(土木科) (長野支部)	10月13日	長野工業高校	業界1人 生徒40人
	長野工業高校授業支援(建築科) (長野支部)	10月20日	長野工業高校	業界1人 生徒40人
	高校生の現場見学会 下高井農林高校3年生(飯山支部)	7月14日	長野市穂保	生徒13人 先生1人 自治体4人 業界2人
	飯山支部と長野県が協働で沿道美化活動(飯山支部)	7月21日、 10月27日	国道117号・292号の21.2km	業界106人 自治体12人
	高校生の除雪車操作体験実習 下高井農林高校2年生 (飯山支部)	9月14日	下高井農林高校中庭	業界4人 生徒17人 先生2人 自治体4人
	令和2年度フラワーロード事業 (飯山支部)	6月15日、 7月9日、 27日、8月 11日、27日	国道117号沿いバイパス	業界138人 一般1,500人 自治体100人
「土木の日」のイベント開催	11月16日	JR長野駅コンコース	業界43人 自治体8人 一般600人	
岐阜	火災、防災の啓発発動(商工会議所、西濃県事務所及び大垣消防組合と連携)(煙体験車、防災に関する横断幕及びパネルの展示、防災クイズ、防災グッズの配布) (岐阜県西濃建設業協会)	11月16日、 17日	大垣駅通り一帯のイベント会場	一般1,000人 業界14人 関係団体11人
	道路及び河川敷の清掃 (岐阜県西濃建設業協会)	8月25日	県道大垣一宮線、相川河川敷など5か所(大垣、海津、安八、不破及び養老地区)	業界99社105人
	2020川と海のクリーン大作戦 (揖斐建設業協会)	10月24日	揖斐川流域・根尾川流域	業界142人
	ボランティア清掃 (美濃建設業協会)	6月2日、 7月7日、 8月4日、 9月8日	美濃市旧美濃橋右岸河川敷、関市小瀬 関観光ホテル裏河川敷、美濃市岐阜美濃線中濃総合庁舎前、関市西田原交差点付近	業界120人
	市内合同安全パトロール (郡上建設業協会)	12月19日	郡上市内一円	18人
	豪雨被害災害箇所調査 (郡上建設業協会)	7月8日～ 14日	郡上市内一円	46人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岐阜	市内合同安全パトロール (郡上建設業協会)	7月30日	郡上市内一円	19人
	特定外来生物(植物)調査 (郡上建設業協会)	8月12日～ 21日	郡上市内一円	48人
	市内合同安全パトロール (郡上建設業協会)	10月22日	郡上市内一円	19人
	シバザクラ植栽樹事業 (郡上建設業協会)	10月24日	郡上市白鳥町北濃駅ホーム	50人
	高校生の建設現場見学会 可児工業高等学校建設工学科1年生 (可茂建設業協会)	12月5日	公共河川改修事業、多治見市小泉交流 センター建設工事	生徒38人 協会12人 教諭2人
	オープンキャンパス (可茂建設業協会)	9月26日	可児工業高等学校校庭及び教室	生徒136人 協会9人 教諭・保護者 90人
	一日体験入学(可茂建設業協会)	10月8日	可児工業高等学校校庭及び教室	生徒78人 協会13人 教諭他25人
	建設技術フェア2019in中部 (多治見建設業協会)	10月16日～ 17日	名古屋市千種区吹上：吹上ホール	業界5,000人
	ロードプレーヤー道路清掃(平成 元年後期)多治見、土岐、瑞浪 (多治見建設業協会)	11月6日、 15日、21日	県道多治見恵那線多治見市下沢町3 丁目2K、県道土岐南多治見インター 線土岐市土岐ヶ丘3K、県道武並土岐 多治見線瑞浪市西小田町1丁目3K	業界54人
	可児工業高校現場見学会 可児工業高校建設工学科1年生 (多治見建設業協会)	12月5日	小泉交流センター建設工事、「公共広 域河川改修事業」工事	業界9人 生徒38人 教師2人
	企業展(多治見建設業協会)	1月31日、 2月1日	多治見市東町：セラミックパークMINO	業界2,000人
	ロードプレーヤー道路清掃(平成 2年前期)多治見、土岐、瑞浪 (多治見建設業協会)	7月15日、 16日、22日	県道多治見恵那線多治見市下沢町3 丁目2K、県道土岐南多治見インター 線土岐市土岐ヶ丘3K、県道武並土岐 多治見線瑞浪市西小田町1丁目3K	業界54人
	出前講座 土岐市肥田中学校2年生 (多治見建設業協会)	9月2日	土岐市肥田町肥田：肥田中学校体育館	業界4人 生徒52人 先生3人
	建設技術フェア—2020in中部 (多治見建設業協会)	10月14日、 15日	名古屋市千種区吹上：名古屋吹上ホー ル	業界5,000人 一般 自治体
	中津川工業高校生・恵那農業高校 生の現場見学会(恵那建設業協会)	11月12日	土岐市瑞浪恵那道路 中津川市文化会館	業界7人 生徒78人 教師4人
	道路清掃一斉作業(ロードプレー ヤー)(恵那建設業協会)	11月29日	管内全域18か所	業界370人
	加子母・蛭川地区道路一斉作業 (恵那建設業協会)	6月19日	中津川市加子母地区・蛭川地区	業界31人
	道路清掃一斉作業(ロードプレー ヤー)(恵那建設業協会)	7月3日	管内全域16か所	業界339人
	災害時応援協定に基づく豪雨災害 応急復旧(恵那建設業協会)	7月12日	中津川市3ヶ所、恵那市3ヶ所	
	花壇整備・道路清掃 (下呂建設業協会・小坂支部)	12月6日、 6月12日	下呂市小坂町県道湯屋温泉線	業界20人
花壇整備・道路清掃 (下呂建設業協会・下呂支部)	12月7日、 7月27日、 8月18日、 9月29日、 10月21日	下呂市少ヶ野：下呂市宮地257号線	業界26人	
飛騨川河川護岸清掃 (下呂建設業協会・萩原馬瀬支部)	10月16日	下呂市萩原町上呂	業界10人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岐阜	路肩の除草とゴミ拾い・花壇整備 (下呂建設業協会・金山支部)	5月16日、 27日、 6月10日、 7月18日、 8月12日、 9月19日、 10月7日	下呂市金山町金山明宝線、下呂市金山町県道58号関金山線	業界44人
	進路ガイダンス・道路清掃 (下呂建設業協会・青年支部)	10月2日、 22日	益田清風高等学校、下呂市森地内	業界15人 生徒48人 教員1人
	7月豪雨災害復旧作業 (下呂建設業協会)	7月	下呂市全域	
	ロードプレーヤー事業(国道・県道の植栽木の剪定、施肥、下刈り及び周辺道路清掃)	6月26日	管内各地	業界60社74人
	高校生建設現場見学会 県立飛騨高山高等学校緑の農学科群1年8組及び1年9組	9月7日	国道158号中部縦貫自動車道「高山清見道路」4工区、令和元年度中部縦貫下切高架橋P1下部工事、令和2年度中部縦貫坊方町方地区道路建設工事	業界18人 生徒・教員48人
	災害対応パネル展示(7月豪雨における災害状況及び復旧対応の取り組み)	9月25日～ 10月2日	高山市役所本庁舎1階ロビー	業界7人
	災害対応パネル展示(7月豪雨における災害状況及び復旧対応の取り組み)	10月5日～ 8日	県立飛騨高山高等学校山田キャンパス	業界7人
	高校生建設現場見学会 県立高山工業高等学校建築インテリア科2年生	10月15日	高山自動車短期大学新実習棟新築工事、飛騨食肉衛生検査所建築工事、令和元年度41号一之宮除雪センター建築工事	
	オール岐阜・企業フェス (建築工業会)	11月12日～ 13日	岐阜メモリアルセンター	企業409社 一般2,700人 業界13人
	長良川の清掃活動(建築工業会)	10月3日	長良川河川敷	業界154人
高校生の建設現場見学会 岐南工業高校2年生 (建築工業会)	10月23日	岐阜運転免許試験場新築工事、岐阜県庁舎行政棟建築工事	生徒40人 教師2人 業界8人 行政1人	
静岡	静岡どぼくらぶ講座(出前講座) (静岡県建設産業担い手確保・育成対策支援コンソーシアム)	10月19日	静岡農業高校	業界5人 生徒19人 行政8人
	カーブミラーの汚れを清掃し、位置や向きがずれている物については道路管理者と話し合い修正する。(下田建設業協会)	10月1日、 2日	賀茂郡下主要幹線道路、R135、R136、R414、下田松崎線、下田石廊崎線、須崎柿崎線	業界120人
	献血活動(沼津建設業協会)	3月16日、 7月20日	沼津市役所	業界18人 自治体76人 一般17人
	高校生の企業研究 沼津工業高校土木科建築科3年生 (沼津建設業協会)	10月29日	会員事業所5社	業界21社 生徒61人
	【道の日】道路愛護 (富士建設業協会)	7月28日～ 29日	県道富士裾野線、県道富士富士宮由比線、県道富士富士宮線、県道清水富士宮線	業界57人
	高校生インターンシップ 富岳館高校 (富士建設業協会)	8月3日～ 21日(うち 2～3日間)	富士市内：5現場 富士宮市内：4現場	業界17人 生徒12人
	高校生インターンシップの研修代替策企業研修 沼津工業高校 (富士建設業協会)	10月29日	富士市内：2現場	業界4人 生徒5人
	海岸清掃(清水建設業協会)	11月16日	三保羽衣の松周辺	業界70人 一般190人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
静岡	道路清掃（清水建設業協会）	2月8日	JR 清水駅周辺一帯	業界 60 人 一般 220 人
	海岸清掃（清水建設業協会）	8月29日	三保羽衣の松周辺	業界 60 人 一般 200 人
	清水みなと祭り道路清掃 （清水建設業協会）	8月7日	清水さつき通り一帯（3.8km）	業界 90 人
	インターンシップ 静岡農業高等学校環境科学科環境 土木系列2年（清水建設業協会）	8月18日～ 21日	会員事業所 8 社	業界 8 人 生徒 9 人
	「地域あんしん住まい応援隊」 （高齢者世帯を対象に手すり取 付、建具の補修等） （清水建設業協会）	11月11日	会員事業所 2 社 応募 2 件	業界 4 人
	河川清掃、イベント開催（安倍川 流木クリーンまつり実行委員会メ ンバーとして参加）	11月17日	安倍川左岸、親水広場周辺	業界 187 人 一般・行政 1,313 人
	河川清掃（草刈） （静岡建設業協会）	6月17日	巴川上流部（右岸 100m）	業界 63 人
	親子現場見学会 （静岡建設業協会）	8月1日	狩野川放水路見学	業界 7 人 親子 52 人
	「道の日」道路清掃 （静岡市建設局）	8月6日	静岡市役所周辺	業界 60 人 行政 840 人
	献血運動（静岡建設業協会）	11月12日、 6月9日	静岡市駿河区商業施設（セントラルス クエア）	業界 175 人 一般 14 人
	インターンシップ受入 静岡農業高校2年生 （静岡建設業協会）	8月18日～ 21日	受入会員企業（16社）の工事現場等	業界 32 人 生徒 18 人
	道路の除草・清掃活動（静岡県道 路利用者会議）（島田建設業協会）	7月7日～ 8月28日	島田建設業協会管内4市2町の道路	業界 281 人
	献血活動（袋井建設業協会）	9月10日	袋井建設業会館駐車場	業界 34 人 一般・行政 17 人
	各地区建設事業協同組合等が実施 する道路・河川除草、清掃活動へ の支援 （各地区建設事業協同組合等）	6月23日～ 9月16日	袋井建設業協会管内の道路・河川区域 管内：4市1町	道路：342 人 河川：92 人
	赤い羽根共同募金「社会貢献型自 動販売機」の設置 （袋井建設業協会）	年間を通じ て	袋井建設業会館敷地内	1 台
	道路河川等の除草・清掃 （浜松建設業協会）	8月7日	安間川、馬込川、権現谷川、細江浜北 線	業界 84 人
	道路愛護除草（天竜建設業協会）	8月3日、 26日	浜松市天竜区内国県道（市発注以外の 箇所）	業界 60 人
	愛知	ラジオ放送を媒体とした広報活動	11月2日～ 10月31日の 毎週土曜日	GBC ラジオ局内（名古屋市中区新栄）
高校生建設現場見学会 県立碧南工業高校1年生 県立一宮工業高校2年生 名古屋市立工芸高校2年生 県立佐織工業高校2年生 県立猿投農林高校1年生		11月11日、 19日、12月 16日、18日 10月15日	県内土木・建築工事現場	生徒 194 人 教師 10 人
高校生出前授業（座学） 建設業の魅力・特徴、建設業のや りがいい		11月7日、 12月20日、 1月23日、 10月15日、 22日	愛知県立一宮工業高校 愛知県立稲沢高校 愛知県立半田工業高校 愛知県立一宮工業高校	生徒 279 人 教師 10 人 業界 5 人
おうちで環境デーなごや2020		9月19日～ 11月8日	SNS 等を活用した動画配信	
土のうづくり授業 愛知県立大府もちのき特別支援学 校高等部1～3年生		11月1日	愛知県立大府もちのき特別支援学校	業界 30 人 生徒 115 人 教師 10 人 自治体 2 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
愛知	土のうづくり授業 愛知県立城北つばさ高校 1～3 年生	11 月 8 日	愛知県立城北つばさ高校	業界 30 人 生徒 200 人 教師 10 人 自治体 2 人
	土のうづくり授業 愛知県立豊田高等特別支援学校 1～3 年生	10 月 14 日	愛知県立豊田高等特別支援学校	業界 35 人 生徒 160 人 教師 10 人 自治体 2 人
	土のうづくり授業 愛知県立福江高校 1 年生	10 月 26 日	愛知県立福江高校	業界 35 人 生徒 80 人 教師 10 人 自治体 2 人
三重	河川愛護月間に伴う員弁川河川清掃（桑員支部）	7 月 17 日	桑名市からいなべ市藤原町までの員弁川堤防・河川敷	業界 73 人
	菰野町文化祭「はたらくのりもの・ちびっこ試乗会」	11 月 3 日	菰野町民センター前広場（菰野町大字福村 871-2）	業界 11 人 一般 3,000 人
	高校生インターンシップ事業 三重県立四日市中央工業高等学校都市工学科 2 年生（四日市支部）	11 月 12 日～14 日	会員企業の現場等	業界 21 社 生徒 33 人
	四日市市空き家無料相談会	11 月 30 日	四日市市総合会館 7 階第 1 研修室	行政 6 人 業界 16 人 一般約 50 人
	出前授業 三重県立四日市工業高等学校建築科 1 年生（四日市支部共催）	2 月 17 日	三重県立四日市工業高等学校	業界 2 人 生徒 35 人 教員 3 人
	新型コロナ克服みえ支え“愛”募金活動（四日市支部）	7 月 31 日	三重県	
	新型コロナウイルス感染症対策事業費寄付活動（川越町）（四日市支部）	8 月 21 日	川越町役場	
	新型コロナウイルス感染症対策事業費寄付活動（菰野町）（四日市支部）	8 月 25 日	菰野町役場	
	新型コロナウイルス感染症対策事業費寄付活動（朝日町）（四日市支部）	8 月 26 日	朝日町役場	
	新型コロナウイルス感染症対策事業費寄付活動（四日市市）（四日市支部）	9 月 8 日	四日市市役所	
	道路美化ボランティア活動（四日市地区）（四日市支部）	10 月 6 日	四日市東インター付近（富田山城線）	業界 78 人
	道路美化ボランティア活動（菰野地区）（四日市支部）	10 月 6 日	三重県民の森遊歩道	業界 14 人
	三重とこわか国体四日市市寄付（物品提供）（四日市支部）	10 月 30 日	四日市市役所	
	ふれあいの道事業（清掃作業）（鈴鹿支部）	11 月 22 日、9 月 4 日、10 月 20 日	鈴鹿環状線（中央道路）1.2 km 区間	業界 32 人
	総合防災訓練	11 月 30 日	亀山市東野公園	関係者 242 人 協会 10 人 市民 401 人
	「ふれあいの道」道路清掃作業（亀山支部）	12 月 19 日、7 月 30 日、9 月 24 日	県道亀山白山線及び亀山城跡線 L=1.9 km	業界 38 人
	海岸清掃ボランティア（支部として主催者に協力）	7 月 18 日	津市白塚地区海岸	業界 40 人 自治体 40 人 一般 30 人
	道路清掃美化ボランティア活動（一志支部）	7 月 21 日	国道 165 号線及び県道久居美杉線津市久居北口町～津市久居小戸木地区	16 人
	道路清掃美化ボランティア活動（一志支部）	10 月 6 日	県道白山小津線津市白山町関ノ宮～津市一志町波瀬地区	16 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
三重	五十鈴川河川奉仕活動 (伊勢支部)	12月6日	伊勢市宇治館町:五十鈴川河川敷駐車場	業界82人 一般21人 自治体71人
	清掃美化ボランティア活動 (志摩支部)	11月20日	国道167号、国道260号鶴方道-大王崎入口	24人
	清掃美化ボランティア活動 (志摩支部)	2月20日	国道167号、国道260号鶴方道-大王崎入口	25人
	清掃美化ボランティア活動 (志摩支部)	10月16日	県道浜島阿児線浜島塩屋地区-賢島口	25人
	現場見学会 伊賀市立上野南中学校2年生 (伊賀支部)	2月17日	一般地方道信楽上野線新服部橋架け 替え工事現場	生徒66人 先生4人 業界他14人
	現場見学会 伊賀市立島ヶ原中学校1・2年生 (伊賀支部)	2月25日	一般地方道信楽上野線新服部橋架け 替え工事現場	生徒24人 先生5人 業界他14人
	道路美化ボランティア事業(道路 清掃活動)(伊賀支部)	9月11日	伊賀管内の国道及び主要地方道	業界48人
	道路美化ボランティア活動 (尾鷲支部)	7月31日	紀北町(長島港線、多田ヶ瀬山居線、 矢口浦上里線、南浦海山線、須賀利港 相賀停車場線、相賀停車場線) 尾鷲町(県道中井浦九鬼線)	業界73人
	子供見学会(熊野建設事務所との 共催)(熊野支部)	2月18日	御浜紀和線(西原)道路改良工事	生徒25人 教師2人
	子供見学会(熊野建設事務所との 共催)(熊野支部)	2月27日	雨東谷通常砂防工事	生徒22人 教師3人 業界10人 行政8人
富山	高校生の現場見学	9月18日、 10月27日、 29日	高岡工芸高校、桜井高校	生徒95人 教諭6人
	女子大学生と女性技術者による座 談(歴史的土木建造物の見学、女 性技術者との意見交換) 富山大学都市デザイン学部	10月1日	富山大学都市デザイン学部	生徒19人 女性技術者8 人
	女子大学生と女性技術者による現 場見学 富山県立大学工学部環境・社会基 盤工学科	10月26日	都市計画道路牛島蛭川線道路拡幅工 事、電線共同溝工事、奥田北小学校大 規模改造(その2)主体工事、富山市 街地重点防御築堤事業神通川右岸堤 防整備事業	生徒37人
石川	高校生徒との意見交換会 金沢市立工業高校建築科2年生 (金沢建設業協会)	11月15日	金沢市立工業高校	生徒40人 教師5人 業界15人
	高校生徒との意見交換会 県立羽咋工業高校建設造形科 1・2年生 (石川県建設業協会・羽咋郡市建 設業協会・七尾鹿島建設業協会)	12月13日	県立羽咋工業高校	生徒51人 教師6人 業界18人
	高校生徒との意見交換会 金沢市立工業高校土木科2年生 (金沢建設業協会)	12月13日	金沢市立工業高校	生徒40人 教師5人 業界15人
	高校生徒との意見交換会 県立小松工業高校建設科2年生 (小松能美建設業協会・加賀建設 業協会)	12月17日	県立小松工業高校	生徒40人 教師5人 業界20人
	高校生との意見交換会 県立翠星高校総合グリーン科学科 2年生(白山野々市建設業協会)	2月7日	県立翠星高校	生徒27人 教師3人 業界10人
	就職内定者へのマナー研修及び技 能資格取得を目的とした派遣事業	2月8日~ 15日	富士教育訓練センター	生徒38人 業界15人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
石川	高校生のインターンシップ 県立羽咋工業高校建設造形科建築、土木コース2年生 (羽咋郡市建設業協会・七尾鹿島建設業協会・河北郡市土建協同組合・石川県建設業協会)	10月13日～15日	会員企業13社	生徒25人
	森の都金沢緑化基金への寄付及び金沢21世紀美術館への植樹と清掃活動(金沢建設業協会)	11月12日	金沢市役所、金沢21世紀美術館	協会23人 金沢市6人
	赤い羽根共同募金の贈呈 (金沢建設業協会)	12月12日	石川県建設総合センター	協会5人 委員会3人
	献血奉仕活動(1992年度から28回目)(金沢建設業協会)	3月5日	石川県建設総合センター	協会121人 一般15人
	まちなか協働パトロール(金沢市で維持管理している土木・公園・建築物等の公共施設について破損、安全管理上の異常を当協会が発見した時に市に通報) (金沢建設業協会)	4月6日	大桑防災拠点広場 市内一円	協会92人 金沢市8人
	クリーン・ビーチいしかわ2020 金沢・白山(金沢市の健民海浜公園の海岸のごみ拾い) (金沢建設業協会)	10月18日	健民海浜公園(専光寺浜、佐奇森浜)	協会100人
	「こども除雪車ふれあい教室」及び除雪機械試乗会(宝達志水町の小学生、県土木と共催) (羽咋郡市建設業協会)	11月8日	石川県羽咋合同庁舎前	業界26人 一般34人 自治体20人
	河川堤防・護岸の点検パトロール (羽咋郡市建設業協会)	3月24日	羽咋郡宝達志水～羽咋郡志賀町富来(4河川)	業界23人 一般4人
	献血奉仕活動(加賀建設業協会)	5月27日	加賀市大聖寺東町2-6 加賀建設業会館	業界57人 一般4人
	「道路ふれあい月間」に伴う道路クリーン作戦 (七尾鹿島建設業協会)	8月7日	七尾市内及び中能登町内の道路	業界40人 一般30人 自治体40人
	献血活動(珠洲建設業協会)	7月17日	珠洲商工会議所	業界70人 一般40人
	保育園・こども園砂場入替整備事業(珠洲建設業協会)	7月27日	珠洲市内保育園6箇所、旧内浦地区こども園2箇所、キッズセンター	園児80人 業界30人 自治体5人
	令和2年度「道路おもてなしクリーン作戦」(珠洲建設業協会)	8月5日	一般国道249号、主要地方道蛸島港線、主要地方道大谷狼煙飯田線、市道約37.5km	業界65人 自治体27人
	令和2年度飯田高校生との交流事業(珠洲建設業協会)	10月1日	健康増進センター、2級河川若山川河川敷	生徒27人 教師3人 業界20人
	キャリア教育 坂津中、松陽中、安宅中、丸内中、南部中(小松能美建設業協会)	12月19日～10月27日	小松市立中学校	業界5人 生徒70人 教師5人
	建設業ガイダンス 石川県立小松工業高校2年生 (小松能美建設業協会)	12月17日	石川県立小松工業高等学校	業界30人 生徒40人 教師3人
	道路アダプト活動 (小松能美建設業協会)	6月3日、10月22日	一般国道360号細工町交差点～園町交差点	業界100人 一般110人
	道路クリーン作戦 (小松能美建設業協会)	8月6日	管内の主要道路	業界15人 他業界80人
	梯川ゴミ拾い (小松能美建設業協会)	9月12日	梯川河川敷	業界100人 一般700人
	こまつ乗りもの動物園 (小松能美建設業協会)	9月22日	コマツドーム	業界6人 一般3,000人
	木場潟ヨシ刈り作業 (小松能美建設業協会)	10月25日	木場潟(北園地)	業界16人 一般250人
	献血活動 (白山野々市建設業協会)	3月4日	白山市役所	業界13人 一般30人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等	
石川	道路クリーンキャンペーン (白山野々市建設業協会)	8月6日	白山市内県道、市道	業界357人 自治体48人	
	七ヶ用水ボランティア活動 (白山野々市建設業協会)	10月16日～ 17日	七ヶ用水(大水門～隧道)	業界33人	
	道路おもてなしクリーン作戦 (鳳輪建設業協会)	8月5日	のと里山空港、千枚田周辺	業界26人 自治体47人	
福井	川守・道守推進事業推進事業(河川および道路等の清掃活動) (福井地区建設業会)	7月31日	県道鯖江・美山線足羽川左岸	業界55人 行政2人	
	川守・道守推進事業推進事業(河川および道路等の清掃活動) (福井地区建設業会)	8月23日	鷹巣海水浴場	業界130人	
	道路の清掃活動・鯖江市部 (丹南建設開発機構)	9月25日	旧国道8号のうち鯖江市の区域	業界37人	
	道路・河川等清掃奉仕活動 (若狭地区建設業会)	10月21日	国道162号久坂大橋～名田庄下條約 2.4km、除雪基地周辺・ゲートボール 場のり面約300㎡	業界78人 自治体9人	
	高校生の建設現場見学会 福井県立工業高校1年生 (敦賀建設業協会)	11月1日	北陸新幹線敦賀駅高架橋及び深山ト ンネル	業界17人 生徒26人 教師4人	
	笙の川河川敷及び松原海岸清掃奉 仕(敦賀建設業協会)	9月13日	笙の川河川敷及び松原海岸	業界7人	
滋賀	第42回チャリティゴルフ大会	10月27日	比良ゴルフ倶楽部	業界92人	
	「道路ふれあい月間」に伴う道路 清掃活動(大津支部)	8月22日	県道大津能登川長浜線	業界57人	
	シナリオレス地震訓練 (湖南支部)	2月4日	草津市、栗東市、守山市、野洲市	32人	
	湖南省三雲小学校遊具撤去作業 (甲賀支部)	12月13日	湖南省夏見1857 湖南省立三雲グラ ンド	業界46人	
	甲賀市子どもの森除草作業 (甲賀支部)	7月20日	甲賀市水口町北内貴10 甲賀市みなく ち子どもの森	業界30人	
	甲賀市立土山中学校グラウンド整備 (甲賀支部)	8月6日	甲賀市土山町北土山414 甲賀市立土 山中学校グラウンド	業界員52人	
	2020「滋賀県総合防災訓練」 (東近江支部)	9月20日	東近江市総合防災訓練	業界3人 自治体1300人	
	「勤務時間内」大規模地震発生時 の初動活動訓練(彦根支部)	1月23日	大津能登川長浜線	業界20人	
	「勤務時間内」大規模地震発生時 の初動活動訓練(彦根支部)	6月25日	彦根八日市甲西線、宇管川右岸	業界20人	
	「びわ湖の日」環境美化活動 (彦根支部)	7月1日	彦根氏松原水泳場	業界50人 一般60人	
	「勤務時間外」大規模地震発生時 の初動活動(彦根支部)	9月20日	大津能登川長浜線、彦根近江八幡線、 彦根港、彦根城線	業界10人	
	「環境美化の日」環境美化活動 (長浜支部)	11月26日	長浜市、豊公園	業界70人 団体等130人	
	小学校グラウンド整備(伊香支部)	11月24日	長浜市立永原小学校	業界10人	
	「環境美化の日」清掃活動 (伊香支部)	11月26日	豊公園	業界15人	
	びわ湖の日環境美化活動 (高島支部)	7月17日	滋賀県高島今津長：県道海津今津線湖 岸一帯(庄界川～今津川)	業界66人 自治体40人	
	「勤務時間外」大規模地震発生時 の初動活動(高島支部)	9月20日	高島市内国道161号他	業界52人 自治体10人	
	市内小中学校グラウンド整備 (高島支部)	8月8日	高島市立安曇小学校・今津中学校	業界53人 教師10人	
	京都	令和2年度工学院高校生建設現場 見学会	10月23日	新名神城陽高架橋現場、宇治田原ト ンネル現場	業界5人 生徒35人 教師4人
		農業用水路点検清掃(亀岡支部)	11月18日	亀岡中部土地改良区(本梅町西加舎地 区)	業界約70人
		餅つき訪問(綾部支部)	12月13日	福祉施設・あやべ作業所	業界約30人
道路ふれあい月間クリーン作戦 (京丹後支部)		8月3日	京丹後市内	業界約20人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
京都	第38回愛の献血 (京都支部青年部会)	12月13日	京都駅	業界41人
兵庫	令和元年度ふれあいの祭典コウノトリ翔る「但馬まるごと感動市」ブース展示事業(建設業事業紹介パネル展示、建設機械試乗等) (豊岡支部)	11月9日～10日	但馬ドーム	一般500人
	全県一斉奉仕作業(道路、河川、公園等の放棄物の回収、草刈り、清掃等)	6月1日～10月20日	県内各地	業界1,058人
	地域安全まちづくり活動の推進 子どもたちが安全で安心して暮らせる地域づくりを行うため、「子ども110番の車」パトロール事業	通年	県内各地	業界604社 車両1,195台
奈良	高校生合同出前講座 奈良県立奈良朱雀高等学校建築工学科2年生、奈良県立吉野高等学校建築工学科2年生・土木工学科2年生、高等技術専門校建築科	11月8日	奈良県立高等技術専門校技能検定場	講師10人 生徒58人 教師7人
	経理事務士特別研修(3級)(一般向け)	11月13日～15日	(一社)奈良県建設業協会6F	業界2人 一般13人
	建設業法令講習会	11月28日	かしはら万葉ホール	業界15人 一般171人
	建設業経理士検定試験準備講習会(2級)	7月16日、17日	(公財)奈良県人権センター	業界2人 一般22人
	建設業経理事務士特別研修(4級)(高校生向け)	8月3日、4日	奈良県立奈良朱雀高等学校	講師1人 生徒29人
	高校生対象夏休み就業体験 奈良県立奈良朱雀高等学校建築工学科1年生、奈良県立吉野高等学校建築工学科2年生	8月20日	三田建設技能研修センター実習場	講師6人 生徒6人 教師3人
	建設業経理事務士特別研修(3級)(高校生向け)	8月24日～26日	奈良県立奈良朱雀高等学校	講師1人 生徒14人
	ICT施工に関する講習会	9月14日、10月12日	(株)ササイナカムラ奈良営業所	講師4人 一般30人
	1級学科土木施工管理技術検定試験講習会	9月26日、27日	橿原総合庁舎	
	2級土木施工管理技術検定試験講習会	10月18日		
鳥取	国道交差点付近の清掃、花壇の除草・花植え (鳥取県東部建設業協会)	5月29日、7月30日	鳥取市南隈:国道9号線鳥取市南隈交差点付近	業界34人
	道路美化活動 (鳥取県八頭建設業協会)	7月22日	八頭郡智頭町三田地区	業界35人 自治体11人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動(ヤマメ成魚)(鳥取県中部建設業協会)	2月29日	一級河川天神川流域の河川数か所	業界6人 漁協9人 自治体9人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動(シロザケ稚魚) (鳥取県中部建設業協会)	3月8日	一級河川天神川流域の河川数か所	業界5人 漁協9人 自治体1人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動(鮎稚魚) (鳥取県中部建設業協会)	4月13日	一級河川天神川流域の河川数か所	業界4人 漁協7人 自治体6人
	幼稚園との砂場の製作及び整備活動・重機の乗車体験事業 (鳥取県中部建設業協会青年部)	5月28日	キンダガーデン園庭	業界12人 園児49人 先生9人 保護者8人
	道路の美化清掃活動「道の駅」周辺の草刈り、除草及びゴミ拾い (鳥取県中部建設業協会)	6月9日	琴浦町「道の駅ポート赤碕」、北栄町「道の駅大栄」	業界36人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
鳥取	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（溪流魚稚魚）（鳥取県中部建設業協会）	6月28日	一級河川天神川流域の河川数か所	業界7人 漁協9人 自治体9人
	道路の美化清掃活動「道の駅」周辺の草刈り、除草及びゴミ拾い（鳥取県中部建設業協会）	7月28日	琴浦町「道の駅ポート赤碕」、北栄町「道の駅大栄」	業界37人
	道路の美化清掃活動「道の駅」周辺の草刈り、除草及びゴミ拾い（鳥取県中部建設業協会）	10月6日	琴浦町「道の駅ポート赤碕」、北栄町「道の駅大栄」	業界33人
	倉吉農業高等学校生の測量技術研修会及びランチミーティング（鳥取県中部建設業協会青年部）	10月12日	琴浦町野井倉「一向平野営場」	業界15人 生徒16人 教師2人
	小松谷川事前水防活動（土のう製作・設置指導含む、米子県土との共催）（鳥取県西部建設業協会）	5月30日	西伯郡南部町「手地区間小松谷川左岸」	業界21人 自治体7人 一般40人
	米子工業女子生徒と女性会員の懇談会（女子の立場として高校生への就職・進路相談・指導）（鳥取県西部建設業協会）	7月3日	米子市「西部建設会館」	女性技士15人 女子生徒19人 先生2人
	河川清掃（鳥取県日野建設業協会）	5月25日	日野郡日野管内の日野川流域（支流含む）	業界150人
島根	第21回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦 （松江地区協会青年部会） （安来地区協会青年部会） （仁多地区協会青年部会） （出雲地区協会青年部会） （大田地区協会青年部会） （邑智地区協会青年部会） （浜田地区協会青年部会） （益田地区協会青年部会） （隠岐地区協会青年部会）	9月4日 8月5日 8月27日 7月31日 7月5日 8月7日 7月8日 8月26日 8月4日	県立美術館周辺他 中海ふれあい公園周辺 国道432号周辺他 出雲市駅周辺 琴ヶ浜海岸周辺 県道市木井原線周辺他 県立石見海浜公園海岸周辺 国道191号周辺他 西郷港周辺他	業界172人 自治体等51人
	高校生現場見学会 島根県立松江工業高等学校 島根県立出雲農林高等学校 島根県立江津工業高等学校 島根県立益田翔陽高等学校 島根県立出雲工業高等学校 島根県立松江農林高等学校 （島根県建設業協会）	11月21日 9月9日 10月13日 10月14日 10月28日 10月29日	山陰道静間・仁摩道路等 山陰道出雲・湖陵道路等 県営浜田市浜田中央団地等 山陰道三隅・益田道路等 雲南市上下水道部庁舎等 山陰道大田・静間道路等	生徒196人 教師11人
	除雪車見学会（写生・搭乗体験等） 「災害からくらしを守る」勉強会 安来市立布部小学校1～4年生 （島根県安来建設業協会）	10月29日	広瀬土木事業所駐車場	業界4人 生徒11人 教員4人 自治体5人
	職業体験 島根県立飯南高等学校 （島根県雲南地区建設業協会）	9月15日～ 16日	中山間地域研究センター	業界21人 生徒17人 教師5人 自治体5人
	「土木の日」記念イベント （島根県出雲地区建設業協会）	11月16日	上塩冶スポーツセンター、斐伊川放水路事業記念館	業界39人 一般230人 自治体29人
	出雲農林高校一日体験入学支援事業（出雲地区建設業協会青年部会）	8月21日	出雲農林高校	業界17人 中学生徒60人 高校生徒10人 教員3人
	高校生との現場見学会・意見交換会 出雲農林高校環境科学科2年生、 出雲西高校2年生 （出雲地区建設業協会青年部会）	10月27日	湖陵多伎道路多伎IC改良工事現場、 斐伊川放水路分流堰、上塩冶スポーツセンター（建設機械搭乗体験、意見交換会）	業界24人 生徒33人 教員3人 自治体2人
	建設業の未来を担う小学生に絵本を贈呈（大田建設業協会青年部会）	12月17日	大田市立大田小学校、大田市立温泉津小学校	業界1人 教師2人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
島根	「こども 110 番の車」運用開始式 (島根県建設業協会)	10月12日	川本警察署駐車場	業界15人 一般50人
	「こども 110 番の車」運用 (島根県建設業協会)	10月12日～	邑智郡内一円	業界34社 車両100台
	浜田市アダプト(清掃・美化活動) プログラム「どうどう公園」ボラ ンティア清掃(浜田市建設業協会)	8月5日	浜田市黒川町「どうどう公園」	業界27人
	「海岸愛護月間」における海岸清 掃活動(島根県益田建設業協会)	7月21日	益田港海岸	業界60人 一般20人 自治体50人
	小学生青少年育成事業(建設業の 未来へ)(建設用機械の試乗や展 示機械の見学)(島根県益田建設 業協会青年部会)	9月29日	桂平小学校グラウンド 全校生徒	業界16人 一般12人 生徒20人 教師5人
	小学生現場見学会 安田小学校4年生 (島根県益田建設業協会)	10月2日	山陰道三隅・益田道路遠田IC改良工 事	業界15人 生徒41人 教師3人 自治体3人
	小学生現場見学会 鎌手小学校3年生 (島根県益田建設業協会)	10月5日	山陰道三隅・益田道路遠田IC改良工 事	業界15人 生徒14人 教師2人 自治体2人
	小・中学校安全点検「子どもかけ こみ現場作業所」のぼり旗作成、 活用(鹿足建設業協会)	11月22日	鹿足郡内小・中学校	業界25人
山口	防府環境美化推進活動(防府支部)	12月11日	防府市	業界120人
	河川愛護月間行事(木屋川) (豊田支部)	6月10日	下関市	業界13人
	粟野川河川公園クリーンアップ作 戦(豊田支部)	7月17日	下関市	業界20人
	河川愛護月間行事(田部川) (豊田支部)	7月17日	下関市	業界11人
	河川海岸愛護県民運動 (長門支部)	6月18日～ 7月17日	長門市	業界27人
	三隅地区清掃活動(長門支部)	7月22日	長門市	業界22人
	長門地区清掃活動(長門支部)	8月22日	長門市	業界20人
	献血活動(長門支部)	10月7日	長門市	業界71人
	萩市河川海岸一斉清掃(萩支部)	7月7日	萩市	業界31人
	公共施設クリーンアップ作戦 (山口支部)	7月13日	山口市	業界230人
	河川環境美化活動(玖珂支部)	7月14日	岩国市	業界32人
	環境美化活動(道路清掃) (柳井支部)	8月3日	柳井市	業界23人
	環境美化活動(周防大島玄関口) (大島支部)	8月4日	周防大島町	業界29人
	公共施設クリーンアップ作戦道路 の部(美祢支部)	8月6日	美祢市	業界57人
	公共施設クリーンアップ作戦 (宇部支部)	8月7日	宇部市	業界155人
	天然記念物ツルのネグラの整備 (周南支部)	10月3日	周南市	業界13人
香川	第1回土木の日道路清掃 (高松支部)	11月18日	県道太田上町志度線(国道193号～サ ンメッセ東)新道供用区間	60人
	献血運動(西讃支部)	2月29日、 6月27日	香川県建設業協会西讃支部会館	80人 80人
	献血運動(長尾支部)	2月7日、 3月26日	ひとの駅さんぼんまつ、三木町農村環 境改善センター	50人
	献血運動(高松支部)	6月9日	香川県土木建設会館	36人
	道路清掃(高松支部)	8月7日	国道193号線	70人
	献血運動(中讃支部)	7月22日	中讃建設業協同組合会館	100人
	道路清掃(長尾支部)	8月7日	主要地方道高松長尾大内線(旧パイパ ス)三木～大内(約30km)	52人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
香川	道路清掃・危険箇所点検 (小豆支部)	8月11日	小豆支部会員各社の割当パトロール 区域	90人
徳島	高校生の建設現場見学会 徳島科学技術高校土木・建築2年 つるぎ高校(土木・建築)2年 阿南光高校都市環境システム科1年	10月31日、 11月11日、 26日	県内4現場(県央域) 県内4現場(県西部) 県内4現場(県南部)	生徒105人 教師9人 行政3人 業界30人
	高校生建設現場体験セミナー 徳島科学技術高校1年	11月20日	県内1現場(県央域)	生徒29人 教師2人 業界5人
	特別講演会 私とオリンピック～選手として指 導者として～具志堅幸司氏	12月17日	徳島県建設センター	業界17人 行政12人 高校生13人 一般他49人
	建設業PR広告の掲載(地元新聞紙 面広告)	1月5日、 13日		県内全域など
	四国遍路みち清掃活動 (本部・県内8支部)	10月2日	徳島県内全域の遍路みち	業界249社479 人
	献血(各支部)	11月1日～ 10月31日	愛媛県内各地	
愛媛	クリーン愛媛運動(各支部)	6月～7月	愛媛県内各地	業界804人
	愛ロード・愛ビーチ・愛リバー清 掃活動(各支部)	11月1日～ 10月31日	愛媛県内各地	
	高校生インターンシップ 新居浜工業高校電気科・機械科 吉田高校機械建築工学 西条農業高校環境工学科 八幡浜工業高校機械土木工学科 (各支部)	11月5日～ 14日、11日 ～15日、 8月11日～ 12日、10月 26日～30日	会員受入事業所・工事現場	生徒32人 企業18社
	高校生工事現場見学会 吉田高校機械建築工学科 東予高校建設工学 松山工業高校建築科 松山聖陵高校建築科 八幡浜工業高校機械土木工学科 西条農業高校環境工学科 松山工業高校土木科 伊予農業高校環境開発科 松山工業高校建築科 東予高校建設工学科(各支部)	11月22日、 12月9日、 12日、13日、 1月21日、 22日、28日、 9月30日、 10月22日、 26日	(仮称)文化活動センター建設工事、松 山自動車道明神山トンネル工事、(仮 称)東温市総合保健福祉センター新築 工事、松山赤十字病院新病院建設事業 病院棟外建築工事、八幡浜港フェリー 岸壁築造工事、震ため池(元)第1号池 田池耐震(その2)工事、松山自動車 道明神山トンネル工事、松山自動車 道明神山トンネル工事、愛光学園キャン パス整備計画(新校舎)工事、愛媛県 立新居浜病院整備事業	生徒321人 教師25人 事務局11人
	愛媛県総合防災訓練(伊予支部)	8月29日	伊予市	
	愛媛県原子力防災訓練 (八幡浜支部)	10月22日	八幡浜市	
	チャリティー募金寄附(青年部会)	2月13日、 18日、25日、 27日、 9月25日	みどり寮、愛媛慈恵会、あったか愛媛 NPO応援基金、東新学園、子ども愛顔 応援ファンド	
	高校生の現場見学会(インターン シップ) 高知工業高校土木科 安芸桜ヶ丘高校土木専攻 宿毛工業高校土木専攻 高知農業高校農業土木科	8月5日～ 12月17日	高知県内	学生60人
	道路清掃(各支部)	8月7日	高知県内	業界879人
	防災フェスタ2020	11月8日	高知市中央公園	
献血活動(青年部連合会・女性部)	11月8日	高知市中央公園		
高校生の現場見学会(建設バス) 安芸桜ヶ丘高校1年、高知工業高 校1年、高知農業高校1年、宿毛 工業高校1年(幡多支部連合会)、 高知工業高等専門学校3年	12月9日～ 18日	高知県内	生徒144人 教員14人 協会6人	
道路清掃(室戸支部)	8月7日	会員企業社事務所付近道路	43人	
ロードボランティアゴミ拾い (安芸支部)	11月18日	県道安田東洋線県道安芸物部・高台寺 川北線春日橋～中ノ橋～野良時計前	29人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
高知	「土木の日」道路清掃（中央東土木事務所参加）（南国支部）	11月18日	香美市国道195号香南市龍河洞公園線、県道香北野市線県道春野赤岡線、南国市国道195号県道春野赤岡線	業界32人 自治体30人
	「土木の日」道路清掃（高知支部）	11月16日	高知市内各所	業界77人
	防犯パトロール（高知支部）	12月18日、 3月18日、 6月19日、 9月18日	高知市中心部	業界49人 自治体2人
	県民一斉美化活動（高知支部）	2月2日	高知市中心部	業界61人
	88クリーンウォーク（高知支部）	8月7日	高知市内各所	業界148人
	「土木の日」道路清掃（伊野支部）	11月18日	県道新居中島線、土佐伊野線、庄田伊野線、高知南環状線、国道2路線他、計12路線	自治体34人 業界60人
	年末防犯パトロール（伊野支部）	12月19日	いの町商店街、土佐市商店街	業界19人
	児童見守り（伊野支部）	毎月第3木曜日登校時	いの小学校他、町内16小学校の横断歩道	業界24人
	「ロードボランティア」国道、県道の清掃	10月6日	国道194号、国道33号、県道庄田伊野線、岩戸明ヶ谷線、県道横浪公園線計6路線	業界32人
	「土木の日」清掃活動（高吾北支部）	11月18日	県道、国道	業界83人 自治体29人
	「県民一斉」美化活動（高吾北支部）	2月2日～5日	高知市越知町	24人
	88クリーンウォーク（高吾北支部）	8月7日	佐川町、越知町、仁淀川町	86人
	「土木の日」清掃活動（高幡支部）	11月18日	国道381号十和地区管内（16km）四万トンネル東口から大正地区堺まで	業界69人 自治体34人
	宿毛祭り花火大会防犯パトロール（宿毛支部）	11月2日	花火大会会場と周辺	業界20人
	市内一斉清掃（土佐清水支部）	6月7日	市内一円	協会14社
福岡	高校生の建設現場見学会		福岡ヤフオクドーム！ドーム新ビル計画E・ZOFUKUOKA、(仮称)天神ビジネスセンター新築工事、大牟田市高泉市営住宅(2期)新築工事、大川桐薫中学校舎棟建築工事、柳川市民文化会館(仮称)工事、福岡高速6号線建設工事、小石原川ダム本体工事	総数333人
	福岡工業高校建築科1年生	11月1日		
	浮羽工業高校建設系1年生	11月5日		
	大牟田高校建築科2年生	11月7日		
	浮羽工業高校建築科2年生	11月7日		
	福岡工業高校建築科2年生	11月12日		
	祐誠高校土木科2年生	11月12日		
祐誠高校土木科1年生	11月13日			
清掃活動（働く人がボランティア活動に参加する日「勤マルの日」の活動として）	11月16日	須崎公園を中心とした天神地区一帯	総数325人	
献血活動	11月1日～12月31日	福岡・北九州市内献血ルーム5カ所及び献血車3日（福岡市1日、久留米市1日）	協力者368人	
佐賀	市民向け防災用土の制作作業	5月28日～30日	佐賀市旧清掃センター	業界106人
	県庁前の道路清掃活動	11月16日	佐賀県庁前歩道からバルーンミュージアム	業界98人
	カーブミラー磨き及びメンテナンス（神埼支部）	4月8日、9月30日	神埼郡吉野ヶ里町内、神崎市北部	業界72人 自治体4人
	カーブミラー清掃活動（鳥栖支部）	10月17日	鳥栖市内	業界25人
	「こども建設新聞」発行（小城支部）	11月18日	小城市・多久市の小中学校、高校等	
	「第14回津の里子どもまつり」（小城支部）	2月23日	牛津公民館	業界16人 子ども236人
	「抗菌砂入れ」作業（小城支部）	10月31日	小城保育園	業界14人 園関係者3人 園児5人
	土木の日（除草・枝切作業等）（伊万里支部）	11月18日	国見道路沿線	業界25人
	年末道路パトロール（伊万里支部）	12月10日	伊万里土木事務所管内国道及び県道	業界5人 自治体8人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
佐賀	夏と冬の清掃活動 (伊万里支部)	12月13日、 8月7日	伊万里協会周辺	業界46人
	三者合同パトロール (伊万里支部)	10月21日	伊万里市黒川町、大川町、南波多町、 西松浦郡有田町	業界32人 自治体9人
	青年部ボランティア活動・砂場ク リーン作戦(伊万里支部)	10月31日	大川内保育園	業界21人
	広場の草払い・グランド側溝の土 あげ(杵島支部)	11月26日	白石町白石中央公園	業界30人
	カーブミラー清掃及び周辺のごみ 拾い・草払い(杵島支部)	9月18日	杵島郡大町町内一円	業界27人 自治体3人
	抗菌砂入れ作業(藤津支部)	11月19日、 1月30日	下宿保育園、たちばな保育園	業界13人
	清掃活動(藤津支部)	7月3日	太良町白浜海水浴場	業界12人
	ガードレール清掃(藤津支部)	7月3日	鹿島川虹の大橋付近	業界19人
	出前授業建設業の魅力紹介・DCD 放映・ドローン実演 (唐津支部・本部青年部)	11月25日	切木小学校	業界3人 一般10人
	砂場クリーン作戦(本部青年部)	10月31日	県内7保育園、1幼稚園	業界118人 園関係者29人 園児65人
長崎	土木の日(ボランティア活動) (壱岐支部)	11月16日	勝本町天ヶ原海岸付近	業界35人 一般10人 自治体5人
	建設業の魅力を伝える中学校訪問 説明(壱岐支部)	1月24日	郷ノ浦中学校	業界5人 生徒94人 教師7人 自治体2人
	建設業の魅力を伝える中学校訪問 説明(壱岐支部)	1月30日	勝本中学校	業界5人 生徒48人 教師4人 自治体2人
	建設業の魅力を伝える中学校訪問 説明(壱岐支部)	2月25日	石田中学校	業界5人 生徒52人 教師5人 自治体2人
	「土木の日」イベント：親子ふれあ いフェスティバル(地域社会にお ける建設業の役割についてのPR、 親子ふれあい体験、多角的経営の 展示紹介など)(佐世保支部)	11月3日	島瀬公園・松浦下京町線の一部	業界120人 一般10,000人
	大規模災害発生時における支援活 動に基づく被災現場への出動(初 動)対応訓練(佐世保支部)	11月19日	準用河川母ヶ浦川、市道田代赤木町線 市道横手平松町線、大和(8)地区(急傾 斜事業)	業界100人 自治体20人
	第28回土木の日イベント (五島支部上五島青年部)	11月17日	新上五島町石油備蓄記念会館	業界25人 一般750人 自治体25人
	第27回土木の日イベント (五島支部下五島青年部)	11月17日	バスツアー	総数104人 業界22人 一般80人 自治体2人
	土木の日イベント・建設相談 建設機械展示試乗・ヨーヨー釣り (大村支部)	11月3日	シーハットおおむら駐車場敷地	業界30人
	歳末防犯キャンペーン (大村支部)	12月16日	ブラザ大村・コレモ大村広場	業界10人 自治体30団体
	大規模災害支援活動初動訓練 (大村支部)	6月17日	県央振興局管内(大村市内)	業界20人 自治体10団体
	「2019土木の日」(浜町パネル、 模型店)	11月16日	長崎浜町ベルナード観光通り	業界29名 自治体数十名 一般多数
	住宅フェア2020まちづくり総合 フェア「WITHコロナの住まい展」	10月29日～ 11月2日	長崎県庁舎1階エントランスホール、 県民協働エリア大会議室A	業界数名 自治体数十名 一般多数

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長崎	「土木の日」イベント：土木とのふれあい in 県北 2019～楽しみながら知ろう土木事業&住宅フェア～（北部支部）	11月16日	「田平公園」運動広場（Bコート） 長崎県平戸市田平町小手田免 823-7	業界約100人 一般約400人
	土木の日イベント 2019 親子ふれあいフェスタ（諫早支部）	11月14日	諫早市中央交流広場	業界60人 一般579人 自治体20人
	消防出初式一斉放水時河川河道掘削協力（諫早支部）	1月10日	本明川河川敷	業界1人 消防1,200人
	建設業の魅力を伝える中学校説明会	2月18日、21日	明峰中学校、小野中学校	業界20人 生徒125人 自治体12人
	春・愛の献血運動（諫早支部青年部）	6月16日	諫早建設会館	業界19人 一般109人
	諫早市市民大清掃（諫早支部）	8月4日	市内一円	業界29人 一般25,533人
	第22回土木の日 in 対馬 2019（対馬振興局との共催）（対馬支部）	11月17日	清水ヶ丘グラウンド、厳原体育館	業界71人 一般1,902人 自治体43人
	「大規模災害発生時における支援活動（社会貢献）に関する協定書」に基づく災害通報訓練（対馬振興局との共催）（対馬支部）	10月14日	対馬振興局、対馬建設会館、各事業所	業界30人 自治体16人
熊本	清掃活動（熊本支部）	10月27日	熊本港親水緑地公園	業界170人
	鯛の放流活動（玉名支部）	7月22日	滑石海岸	業界7人 一般4人
	清掃活動（菊池支部）	10月7日	菊池管内	業界192人
	アユの放流活動（人吉支部）	4月27日	川辺川河川敷	業界12人
	清掃活動（天草支部）	9月12日	天草管内	業界216人
	清掃活動（建築部会）	11月11日	県下公園トイレ	業界254人
	清掃活動（舗装部会）	6月13日、20日、10月17日	県道八代港大手町線、熊本市東区東町・桜木地区国道226号、道の駅不知火	業界92人
	高校生の建設現場見学会 熊本工業高校1年生 熊本農業高校1年生	11月1日	立野ダム	業界24人 生徒86人 教師4人
	高校生の建設現場見学会 小川工業高校1年生（宇城支部）	11月1日	排水機場下部工工事	業界5人 生徒38人 教師2人
	高校生の建設現場見学会 天草工業高校1年生（天草支部）	11月1日	国道324号	業界5人 生徒38人 教師2人
	高校生の建設現場見学会 秀岳館高校2年生（八代支部）	12月11日	八代港客船ターミナルビル、サンパーク松江城町、八代敬仁病院	業界3人 生徒44人 教師2人
	高校生の建設現場見学会 玉名工業高校1年生（玉名支部）	12月17日	国道57号道路改良、長洲町圃場整備	業界10人 生徒47人 教師1人
	高校生の建設現場見学会 南稜高校1・2年生（人吉支部）	1月16日	百太郎溝地区用水路改修	業界5人 生徒33人 教師1人
高校生の建設現場見学会 八代工業高校1年生（八代支部）	2月7日	八代港客船ターミナルビル、サンパーク松江城町、御船町公営住宅	業界3人 生徒40人 教師3人	
大分	チャリティコンペ（青年部会）	11月8日	中津CC	業界20人
	献血活動（大分支部）	8月19日～21日、26日	管内7会場	総数188人
	年末年始安全パトロール（別府支部）	12月9日	管内現場4箇所	業界3人 自治体1人
	べっぴんクリスマスファンタジア協賛（別府支部）	12月21日～22日	別府市	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
大分	年度末安全パトロール(別府支部)	3月6日	管内現場2箇所	業界3人 自治体1人
	別府市に新型コロナウイルス対策として寄付金贈呈(別府支部)	5月11日	別府市役所	業界8人 自治体2人
	安全週間パトロール(別府支部)	7月6日	管内現場2箇所	業界7人 自治体6人
	市道除草作業(杵築日出支部)	11月21日	杵築市熊野	業界32人
	町道樹木の伐採(杵築日出支部)	1月21日	日出町大神照川	業界45人
	町道除草作業(杵築日出支部)	7月17日	日出町仁王	業界43人
	市道除草作業(杵築日出支部)	8月4日	杵築市山香町小武	業界14人
	市道除草作業(杵築日出支部)	8月6日	杵築市熊野	業界30人
	河川愛護月間美化活動(河川敷草刈り作業)(国東支部)	7月21日	田深川右岸河川敷	総数80人 業界23人 自治体57人
	「道の日」道路清掃活動(国東支部)	8月6日	国道213号大分空港付近5.8km	総数55人 業界18人 自治体37人
	仏の里くにさき・とみくじマラソン大会運営ボランティア活動(国東支部)	11月10日	国東市黒津崎海岸	総数700人 業界13人
	青少年の健全育成(Jリーグ観戦チケット寄付)(国東支部)	2月20日	国東市市長室	
	年末安全パトロール(宇佐支部)	12月6日	宇佐市南宇佐、安心院、江須賀	業界4人 自治体10人
	年度末安全パトロール(宇佐支部)	2月21日	宇佐市蟻木、院内、南宇佐	業界7人 自治体10人
	鮎の放流(宇佐支部)	4月3日	駅館川白岩橋	業界4人 自治体26人
	小中学校の木の伐採等環境整備(宇佐支部青年部会)	4月17日	宇佐中学校、北馬城小学校、長峰小学校、佐田小学校	業界24人 自治体3人
	献血活動(全国建設青年の日)(宇佐支部青年部会)	7月13日	宇佐市役所	業界38人 自治体10人
	小規模集落応援隊活動(草刈り)(宇佐支部)	7月28日	宇佐市大字熊本谷地区市道約2kmの両路肩	業界10人 自治体9人
	河川愛護月間における河川清掃活動への参加(宇佐支部)	7月31日	駅館川河川敷(約700m)	業界84人 自治体56人
	「道の日」道路清掃活動への参加(宇佐支部)	8月5日	和気佐野線、安心院支所周辺、院内支所周辺	業界46人 自治体54人
	暴力絶滅冬季広報活動(中津支部)	12月5日	市内飲食街	業界3人 自治体35人
	年末工事安全パトロール(中津支部)	12月17日	管内現場8箇所	業界15人 自治体10人
	チャリティコンペの益金を市に寄付(中津支部青年部会)	2月4日	中津市役所市長室	業界6人 自治体1人
	中津東高等学校卒業式(中津支部)	3月2日	中津東高校体育館	業界1人 生徒・自治体多数
	うなぎの放流(中津支部)	6月22日	中間育成施設	業界2人 一般6人
	県土木事務所職員との意見交換会(中津支部青年部会)	7月28日	中津土木事務所大会議室	業界15人 自治体30人
	暴力絶滅夏季広報活動(中津支部)	7月31日	市内飲食街	業界3人 自治体35人
	「道の日」道路清掃活動(中津支部)	8月5日	竜王道路	業界24人 一般15人 自治体30人
	高校生向け現場体験学習会(中津支部青年部会)	10月23日	耶馬溪ダムスポーツ公園	業界7人 生徒30人
	「球友会」チャリティゴルフコンペ(中津支部・青年部会合同)	10月30日	周防灘CC	業界16人
	高校生の建設現場見学会(日田支部)	11月5日	桂林小学校・国道212号	総数73人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
大分	千年あかり竹切活動搬入路築造 (日田支部)	4月10日	財津町竹林	総数12人
	新型コロナウイルス感染症対策の 発熱外来棟寄贈(日田支部)	5月23日	日田市医師会	総数4人
	「道の日」支障木伐採(日田支部)	8月7日	県道熊取大鶴線	総数40人
	高校生向け現場体験学習会 (日田支部)	10月27日	ルーテルこども園、響バイパス	総数73人
	小規模集落応援隊活動〈古後かま どヶ岩秋祭り〉(玖珠支部)	11月2日	玖珠町古後地区	総数17人
	土地改良施設愛護月間活動(草刈 り、側溝清掃)(玖珠支部)	7月3日	九重町松木ダム周辺	総数22人
	令和2年7月豪雨緊急災害調査(道 路・河川・急傾斜地点検) (玖珠支部)	7月8日～ 15日	玖珠郡各地	業界41社
	河川愛護月間における河川草刈り 作業(大野支部)	7月27日	大野川河川敷(旧犬飼小学校跡)	業界26人 自治体25人
	「道の日」清掃活動(ゴミ拾い) (大野支部)	8月7日	国道326号	業界24人 自治体50人
	土木の日 土木未来(ときめき)教 室 in 清川小学校(大野支部)	10月30日	豊後大野市立清川小学校	業界16人 児童40人 自治体15人
	「竹楽」諸作業(竹田支部)	11月14日、 18日、 2月8日	竹田市内	業界10人 一般450人
	小規模集落応援隊「野焼き」「輪地 切り」(竹田支部)	3月2日、 9月27日	竹田市刈小野地区	業界8人 一般25人
	「精霊流し」流し灯籠提供 (竹田支部)	8月15日	竹田駅前 稲葉川	
	「おおいた灯りのサポーター」事 業(竹田支部)	2月より 3年間	竹田市街地	
	「河川愛護月間」河川清掃・草刈 り(臼杵支部)	7月29日	臼杵石仏周辺	業界20人 自治体他30人
	「道路ふれあい月間」道路清掃 (臼杵支部)	8月5日	臼杵市内の県道	業界15人 自治体45人
	安全パトロール(津久見支部)	12月5日	管内現場3箇所	業界7人 自治体10人
	新型コロナウイルス感染症対策 助け合い寄付金(津久見支部)	5月29日	津久見市役所	業界7人 自治体20人
	新型コロナウイルス感染症対策 助け合い補助金(津久見支部)	5月29日	市内飲食店	業界16社
	新型コロナウイルス感染症緊急対 策事業協力金(津久見支部)	6月25日	津久見商工会議所	
	つくみん公園の草刈清掃活動 (津久見支部)	7月15日	つくみん公園周辺	業界10人
	図書館回りの水辺について考える WS(津久見支部)	7月27日	津久見市立図書館周辺	業界6人 生徒73人 自治体13人
	河川愛護活動に合わせた津久見川 清掃活動(津久見支部)	7月29日	図書館前親水公園	業界12人 自治体19人
	「道の日」清掃活動(津久見支部)	8月5日	主要な国道・県道・市道	業界21人 自治体29人
	年末安全パトロール(佐伯支部)	12月6日	管内現場26箇所	業界16人 自治体5人
	年度末安全パトロール(佐伯支部)	2月21日	管内現場24箇所	業界13人 自治体4人
	河川愛護啓発活動(内水面環境保 護による稚魚放流繁殖事業) (佐伯支部)	4月～10月	佐伯市宇目宗太郎地区、重岡地区、小 野市地区、藤河内地区、中岳地区	総数10人
環境美化運動(番匠川堤防に壁画 を描き、環境保全活動・清掃活動) (佐伯支部)	7月～現在	佐伯市西浜番匠川河口の堤防岸壁		

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等	
宮崎	高校生の現場見学会 宮崎工業高校1年生 都城工業高校1年生 日向工業高校1年生 宮崎農業高校2年生	11月14日 10月31日 11月18日 9月25日	日本バイオフーズ工場建設工事、金御岳工区道路改良工事(ICT活用工事)、(仮称)往環区2号津波避難タワー建設建築主体工事、国道219号線広瀬バイパス道路改良工事(その3)ほか	生徒146人 教師9人	
	みやざき建設技術フェア	11月8日～9日	宮崎県体育館	総数7,000人	
	美化奉仕作業(宮崎地区)	7月18日	青島海水浴場	業界112人	
	土木の日側溝浚渫作業(宮崎地区)	11月22日	生目小学校	業界83人	
	JR日南駅構内等美化活動(日南地区)	12月15日	JR日南駅周辺	業界35人 一般150人	
	建設産業団体連合会ボランティア活動(日南地区)	1月25日	天福球場及び南郷スタジアム	業界113人	
	堤防の除草作業(串間地区)	6月19日	福島川支流の堤防	業界28人	
	沿道除草作業(串間地区)	3月19日、9月27日	国道448号恋が浦周辺	業界20人 一般80人	
	道路河川奉仕活動(都城地区)	8月7日	管内一円	総数150人	
	清掃活動(都城地区)	10月27日	神柱公園	業界50人	
	道路の清掃活動(小林地区)	12月12日～20日	小林地区内	業界60人	
	オオヨドカワゴロモ河川清掃ボランティア(小林地区)	1月18日	岩瀬川内	業界21人	
	土木の日小学校の環境整備(東諸地区)	11月22日	宮崎市立高岡小学校	業界30人	
	管内道路清掃活動(東諸地区)	10月28日	日南高岡線、佐土原国富線、宮崎須木線ほか	業界34人	
	アダプト活動除草作業(西都地区)	9月24日	都萬神社東側たいこ橋上流～桜川橋	業界24人	
	駐車場整備(高鍋地区青年部)	12月20日	宮崎県立高鍋高等学校	業界10人	
	アダプト活動堤防法面除草作業(高鍋地区)	6月19日、9月25日	宮田川、切原川	業界36人	
	校内整備奉仕作業(日向地区青年部)	12月12日	門川町立門川小学校	業界18人 生徒72人	
	道路清掃ボランティア活動(日向地区)	10月22日	日向・入郷地区国道327号(東郷道の駅～大内原ダム)	業界70人 自治体5人	
	土木の日奉仕活動(延岡地区青年部)	11月13日	緑ヶ丘小学校	業界39人	
	花物語に伴う奉仕活動(延岡地区)	2月1日	延岡市大貫町(五ヶ瀬川右岸側)	業界36人	
	まつり設営～撤去等(高千穂地区)	2月10日～11日	高千穂町	業界10人	
	河川・道路一斉美化活動(高千穂地区)	8月中	西臼杵郡内	業界169人	
	沖縄	職業人講話	11月8日	読谷村立喜名小学校	業界1人
		令和元年度浦添市都市建設部「緑の育樹祭」(浦添・西原支部)	11月9日	浦添市てだこ広場	総数100人
		第18回牧港川クリーンアップ作戦(浦添・西原支部)	11月10日	浦西中学校近隣	業界81人 自治体・一般250人
おきなわ建設フェスタ		11月10日	沖縄県総合運動公園	総数13,000人	
職業人講話		11月15日	浦添市立浦西中学校	業界1人 生徒33人	
第30回中部トリムマラソン運営支援(中部支部)		11月17日	沖縄県総合運動公園	業界20人	
イリオモテヤマネコと希少動物たちを守ろう!絵画コンクール表彰式(八重山支部)		11月28日	西表島大原港		
さくらの植樹式(浦添・西原支部)		12月6日	浦添市てだこ広場		
献血キャンペーン(青年部会)		12月10日～11日	那覇市、うるま市	総数185人	
職業人講話		12月17日	那覇市立宇栄原小学校	業界1人 生徒99人	
職業人講話(北部支部)		12月18日	県立名護商工高校	業界1人 生徒33人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
沖縄	職業人講話	12月19日	那覇市立安謝小学校	業界1人 生徒104人
	首里城復元寄付金贈呈	12月23日	県庁	
	てだこウォーク協賛金贈呈 (浦添・西原支部)	1月14日	浦添市役所	
	第18回石垣島マラソンコース設 営(カラーコーン設置・撤去)	1月26日	石垣島マラソンコース	業界19人
	平和祈念公園隣接地ごみ回収ボラ ンティア(南部支部)	2月2日	平和祈念公園隣接地	業界18人
	第19回うらそえてだこウォーク 2020大会準備設営、運営、撤去 (浦添・西原支部)	2月8日、 9日	浦添市、宜野湾市、中城村、那覇市	業界10社
	第28回おきなわマラソン会場設 営(中部支部)	2月13日	沖縄県総合運動公園	業界13人
	自動販売機売上金の一部を那覇地 区防犯協会へ寄付運動・開始式 (那覇支部)	2月20日	天妃小学校建設現場(那覇市)	
	令和2年度「緑の募金」贈呈 (浦添・西原支部)	3月6日	浦添市役所	
	防犯パトロール (那覇支部、南部支部合同)	3月27日 (全4回)	那覇市小禄地区	業界24人
	飲料水寄贈(浦添・西原支部)	5月14日	浦添市医師会	
	「浦添市市制施行50周年記念」沖 縄タイムス・琉球新報協賛広告 (浦添・西原支部)	7月1日		業界33社
	令和2年度海岸愛護月間における 海岸清掃活動(浦添・西原支部)	7月29日	北谷海岸宮城地区	業界約15社
	九州豪雨被害への義援金贈呈	8月21日	※振込対応	
	ボランティア清掃(中部支部)	10月7日	県道26号(中部建設会館前)	44人
	夜間防犯パトロール(那覇支部)	10月16日	那覇市おもろまち～泊小学校周辺	業界18人
	那覇市市制100周年記念事業に対 する協賛金贈呈	11月5日	那覇市役所	業界5人
工業高校生現場見学会	9月16日、 10月6日、 21日、23日、 11月12日、 20日、 12月4日	県立那覇A特別支援学校(仮称)新築 工事、平和記念公園休憩舎新築工事、 沖縄工芸産業振興拠点施設、糸満市文 化・平和・観光振興センター、(仮称) 恩納村仲泊今度ホテル事業計画(建築 工事)、名護東道路、沖縄工芸産業振 興拠点施設、	生徒483人	

※本会が実施したアンケート調査の回答をもとに取りまとめています。

未来に  
安心を

現場に信頼を、  
将来に笑顔を。

建退共



建退共は建設業で働く労働者のための**退職金制度**です。



国がつくった退職金制度なので安心かつ確実！ **制度説明動画配信中** [建退共](#) [検索](#)

**けんたいきょう**

独立行政法人 勤労者退職金共済機構  
建設業退職金共済事業本部  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL03-6731-2866

●加入できる事業主  
建設業を営む事業主

●対象となる労働者  
建設業の現場で働く方

●掛金は1日**310**円

建設業界の皆様へ

**建退共に参加しませんか**

福祉の増進と企業の振興のための建設業の退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも！

◎法律に基づき運営される国が作った制度  
◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価  
◎国からの財政上の支援（国の助成により掛金の一部が免除）

特長

◎掛金は全額非課税（損金または必要経費に算入できます）  
◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給  
◎加入の手続きは簡単（各都道府県の建退共支部で加入）

建退共のホームページを、是非ごらん下さい。

建退共

検索



# 建設六団体※が発行している「建設系マニフェスト」をご利用ください。

取扱元：建設マニフェスト販売センター

## ➡ 建設六団体が発行する「建設系マニフェスト」とは？

- ✓ 建設業団体が推奨する唯一の建設系の「産業廃棄物管理票」
- ✓ 現場で利用しやすく、法令に準拠した様式
- ✓ 法令で定められている5年間の保存に耐え得る、高品質なバックカーボンを採用
- ✓ 交付番号を管理する事によって、不法投棄などの犯罪の防止に寄与
- ✓ 建設業界の社会貢献として、売上金の一部を「不法投棄等支障除去に関する基金」に拠出

※建設六団体：建設六団体副産物対策協議会。

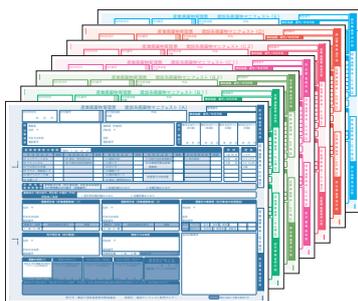
(一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本建設業経営協会、(一社)全国中小建設業協会、(一社)住宅生産団体連合会 で構成されています。

### 建設系廃棄物マニフェスト (A票～E票)

建設系廃棄物マニフェストは、販売時に交付番号ごとの購入者データを記録し、管理されています。

排出事業者である建設会社は、自ら購入して交付してください。

1部ずつ個別に使用できる「単票」とプリンターにより必要事項を事前に連続印刷できる「連帳」の2種類があります。



単票小箱 (100部入り)	2,500円 (税込)
単票大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)
連帳大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)

### 建設系廃棄物マニフェストのしくみ

廃棄物処理法に基づき、建設廃棄物マニフェストを解説した小冊子です。



1部	170円 (税込)
----	-----------

各都道府県の**建設業協会**又は**産業廃棄物協会**で販売しています。詳しくはお問合せ先までご連絡もしくはホームページで確認してください。

お問合せ先 **建設マニフェスト販売センター**

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5F

TEL. 03-3523-1630 / FAX. 03-3523-1639 / HP <http://mani.gr.jp/>



令和2年度  
**建設業社会貢献活動事例集**  
—まちをつくり暮らしをささえる建設業—

令和3年1月

発行 一般社団法人 **全国建設業協会**  
東京都中央区八丁堀2丁目5番地1号  
☎ 03(3551)9396(代表)  
<http://www.zenken-net.or.jp/>